

平成 27 年度 子育て支援に関するアンケート集計表

1. アンケート配布・回収数

アンケート配布数 (利用者へ配布した全部数)	27年度	2,480 部	アンケート 回収数	27年度	1,032 部	回収率	27年度	41.6 %
	26年度	2,310 部		26年度	1,088 部		26年度	47.1 %
	25年度	6,000 部		25年度	3,618 部		25年度	60.3 %
	24年度	2,374 部		24年度	1,524 部		24年度	64.2 %
	23年度	2,576 部		23年度	1,443 部		23年度	56.0 %

2. アンケート調査対象者

- | | |
|--------------------------|---------------------|
| (1) 公立・私立保育所 (460 部) | (2) 児童館 (610 部) |
| (3) 公立・私立幼稚園 (410 部) | (4) 認証保育所 (35 部) |
| (5) 公立・私立学童保育クラブ (390 部) | (6) 認定こども園 (220 部) |
| (7) 家庭福祉員 (95 部) | (8) 小規模保育事業所 (20 部) |
| (9) 子育てひろば (240 部) | |

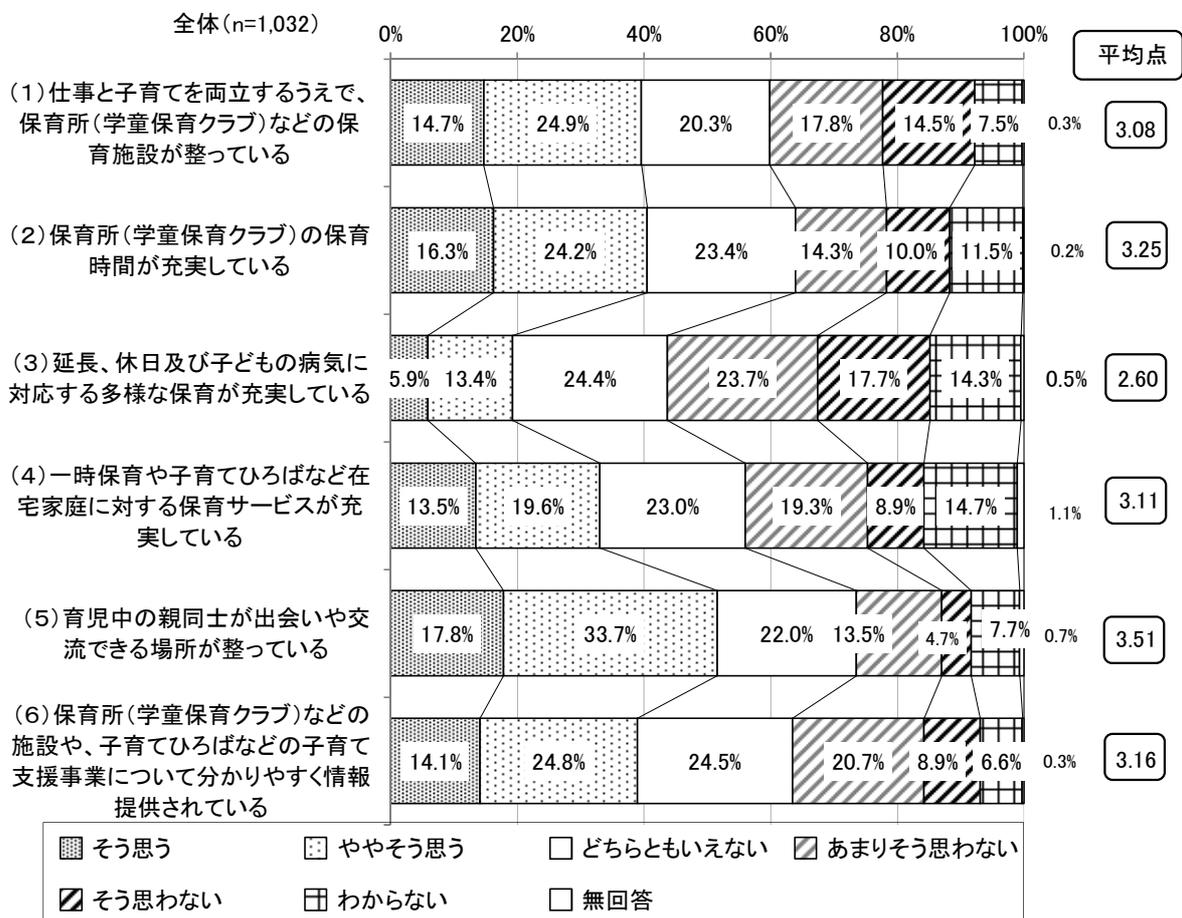
3. 調査結果の見方

- (1) 図中の「n」は、当該設問の対象者数を表します。対象を限定した設問では、「n」の値が全体の対象者数より小さくなります。
- (2) 集計した数値(%)は小数点第二位を四捨五入し、小数点第一位まで表示しています。そのため、質問に対する回答の選択肢が一つだけの場合、選択肢の数値(%)をすべて合計しても、四捨五入の関係で100%にならないことがあります。
- (3) 回答者数を分母として割合(%)を計算しているため、複数回答の場合には、各選択肢の割合を合計すると100%を超えます。
- (4) 「無回答」には、単数回答を求めている設問で複数の選択肢に○が付されている等、集計から除外した票数を含みます。
- (5) 本文は、基本目標全体と、それぞれの目標の経年変化で分析しています。
 【全体】各選択肢の回答比率を算出するほか、「そう思う」を5点、「ややそう思う」を4点、「どちらともいえない」を3点、「あまりそう思わない」を2点、「そう思わない」を1点にそれぞれ配点し、平均得点を算出しました。
 【経年変化】平成23年度より実施している同様の調査との比較を掲載しています。

4. 調査結果

基本目標 1. のびのび子育て！に関する質問【全体】

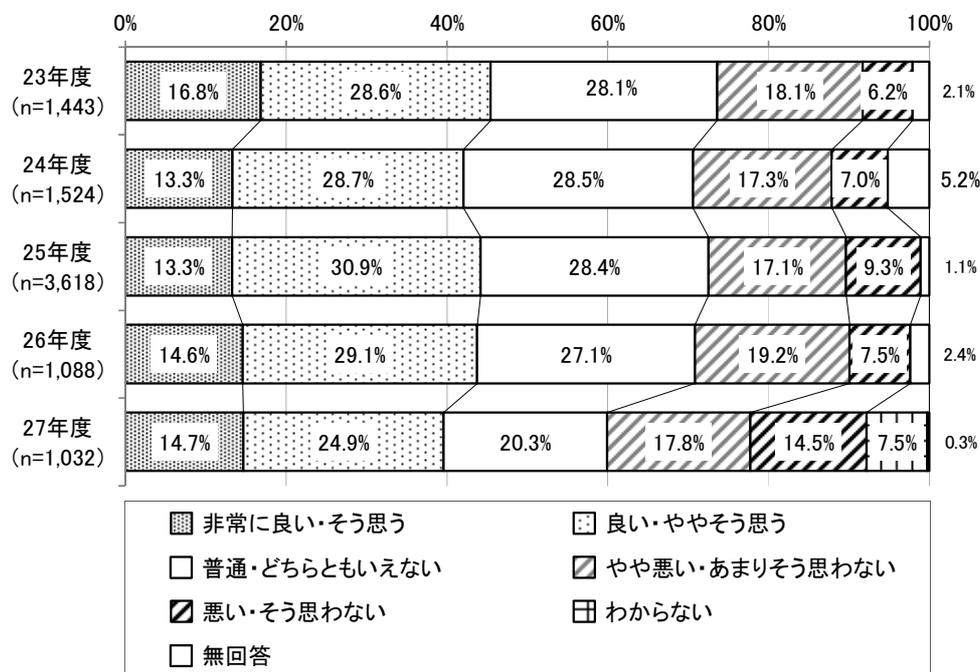
- (1) 仕事と子育てを両立するうえで、保育所（学童保育クラブ）などの保育施設が整っている。
- (2) 保育所（学童保育クラブ）の保育時間が充実している。
- (3) 延長、休日及び子どもの病気に対応する多様な保育が充実している。
- (4) 一時保育や子育てひろばなど在宅家庭に対する保育サービスが充実している。
- (5) 育児中の親同士が会いや交流できる場所が整っている。
- (6) 保育所（学童保育クラブ）などの施設や、子育てひろばなどの子育て支援事業について分かりやすく情報提供されている。



基本目標 1 の評価は、「(5) 育児中の親同士が会いや交流できる場所が整っている。」が 3.51 点で最も高く、「(3) 延長、休日及び子どもの病気に対応する多様な保育が充実している」が 2.60 点で最も低くなっています。

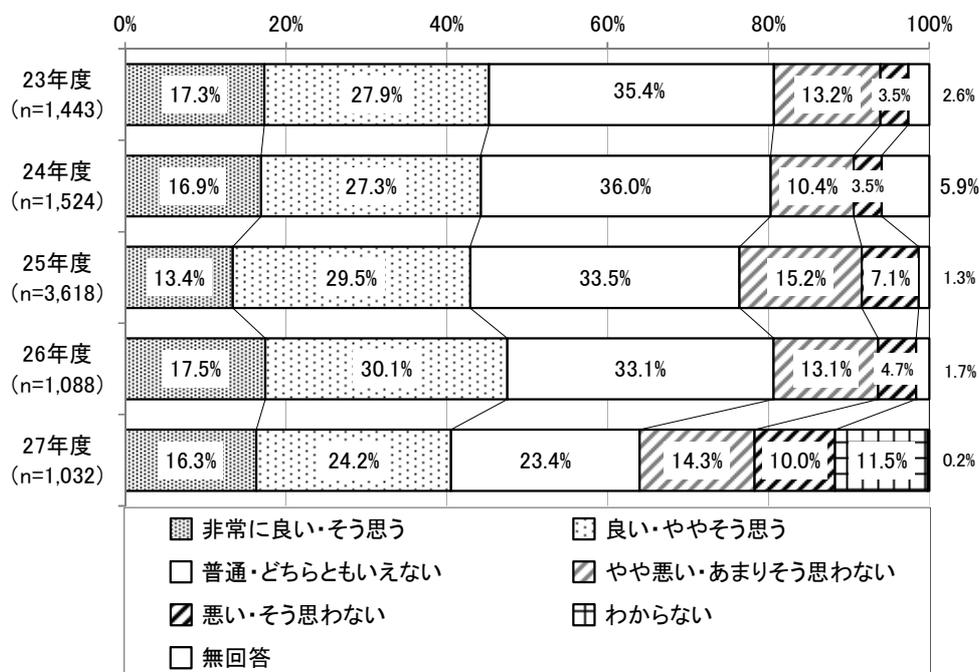
基本目標 1. のびのび子育て！に関する質問【経年変化】

(1) 仕事と子育てを両立するうえで、保育所（学童保育クラブ）などの保育施設が整っている。



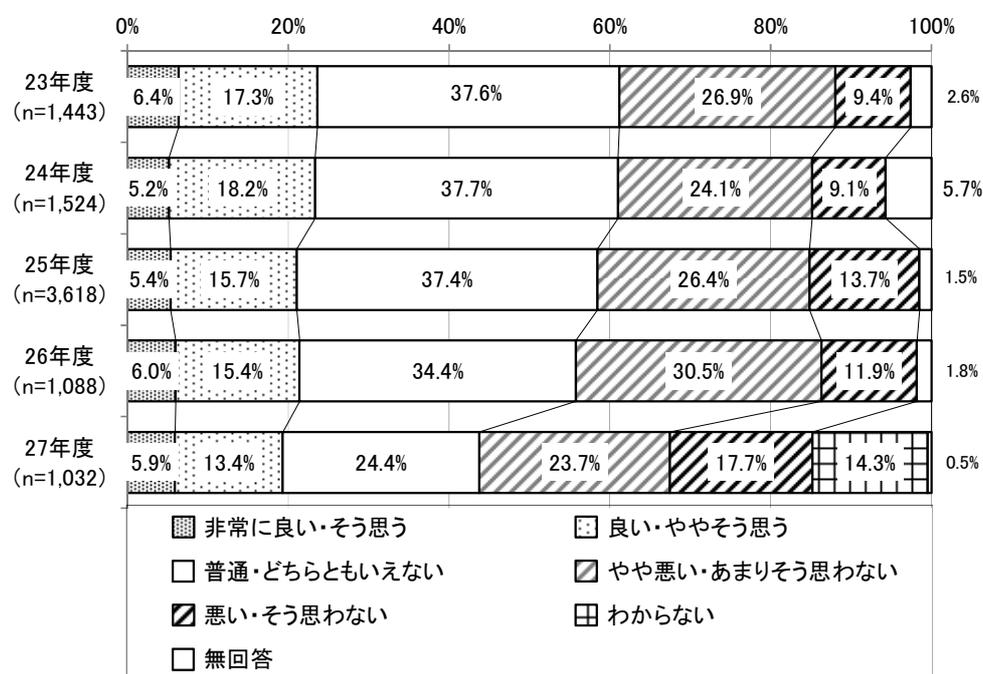
「非常によい・そう思う」「良い・ややそう思う」の合計は概ね4割で推移しています。

(2) 保育所（学童保育クラブ）の保育時間が充実している。



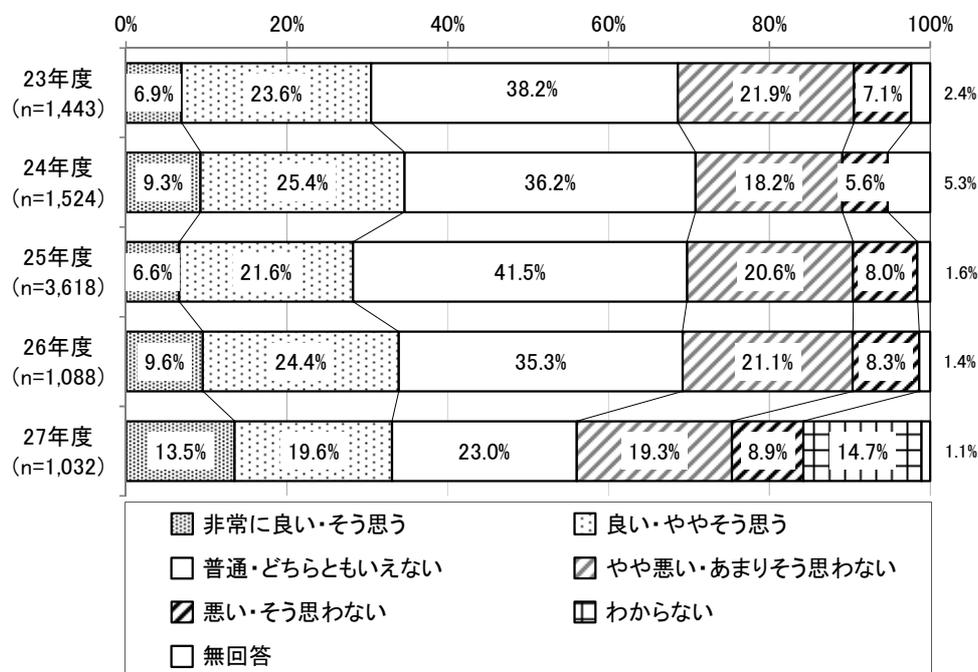
「非常によい・そう思う」「良い・ややそう思う」の合計は平成27年度には40.5%です。今年度より新設された「わからない」を選択した人が11.5%を占めています。

(3) 延長、休日及び子どもの病気に対応する多様な保育が充実している。



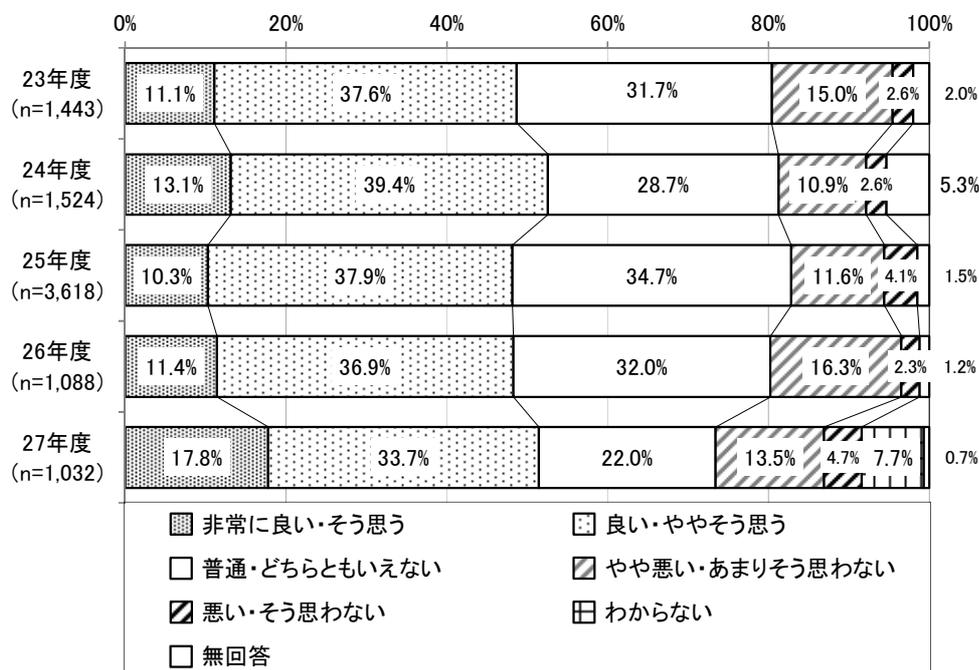
「やや悪い・あまりそう思わない」「悪い・そう思わない」の合計が4割に達しています。

(4) 一時保育や子育てひろばなど在宅家庭に対する保育サービスが充実している。



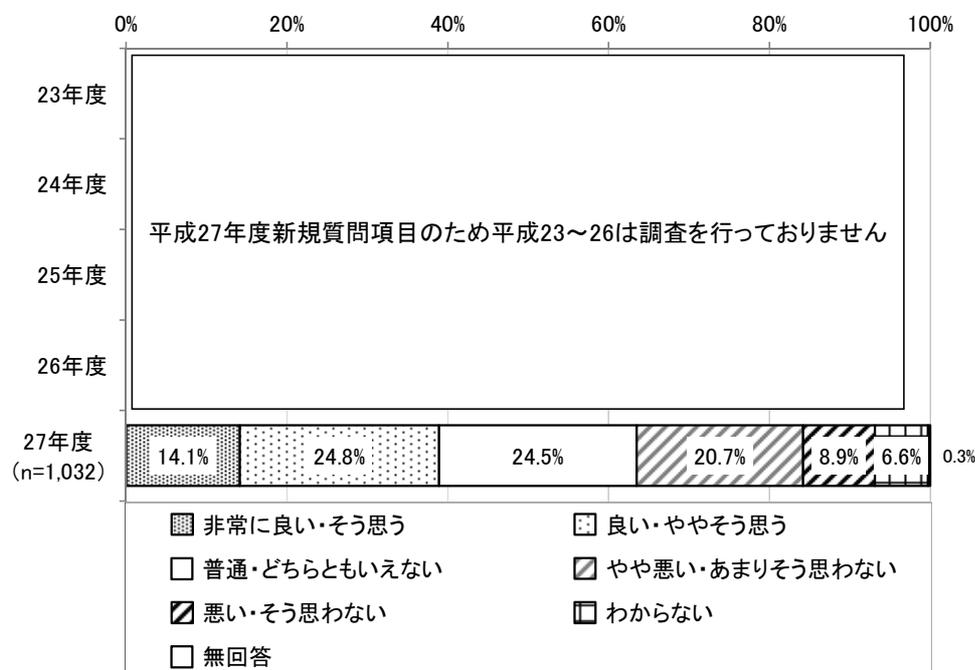
「非常によい・そう思う」、「良い・ややそう思う」の合計と「やや悪い・あまりそう思わない」、「悪い・そう思わない」の合計がほぼ同じ水準で推移しています。今年度より新設された「わからない」を選択した人が14.7%を占めています。

(5) 育児中の親同士が会いや交流できる場所が整っている。



「非常によい・そう思う」、「良い・ややそう思う」の合計の合計が過半数を占めています。

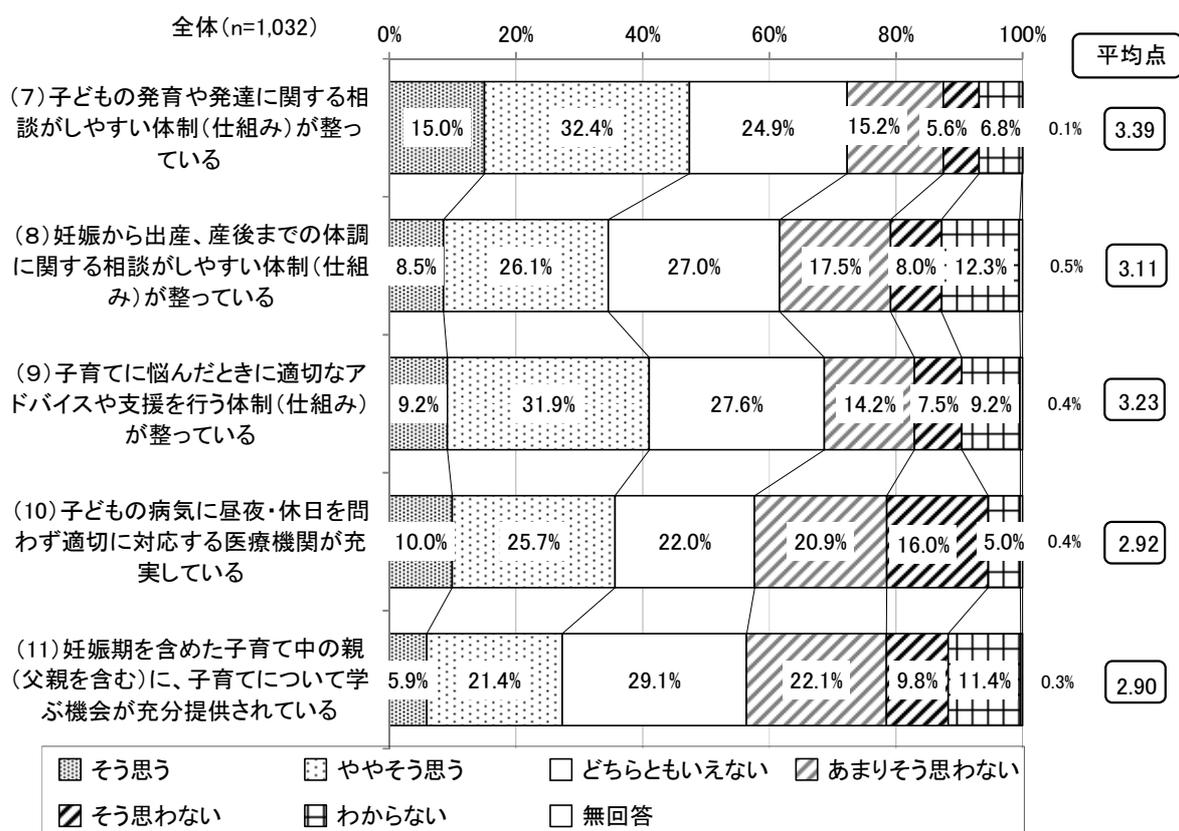
(6) 保育所（学童保育クラブ）などの施設や、子育てひろばなどの子育て支援事業について分かりやすく情報提供されている。



「非常によい・そう思う」、「良い・ややそう思う」の合計が「やや悪い・あまりそう思わない」、「悪い・そう思わない」の合計より約10ポイント高くなっています。

基本目標2. すこやか子育て！に関する質問【全体】

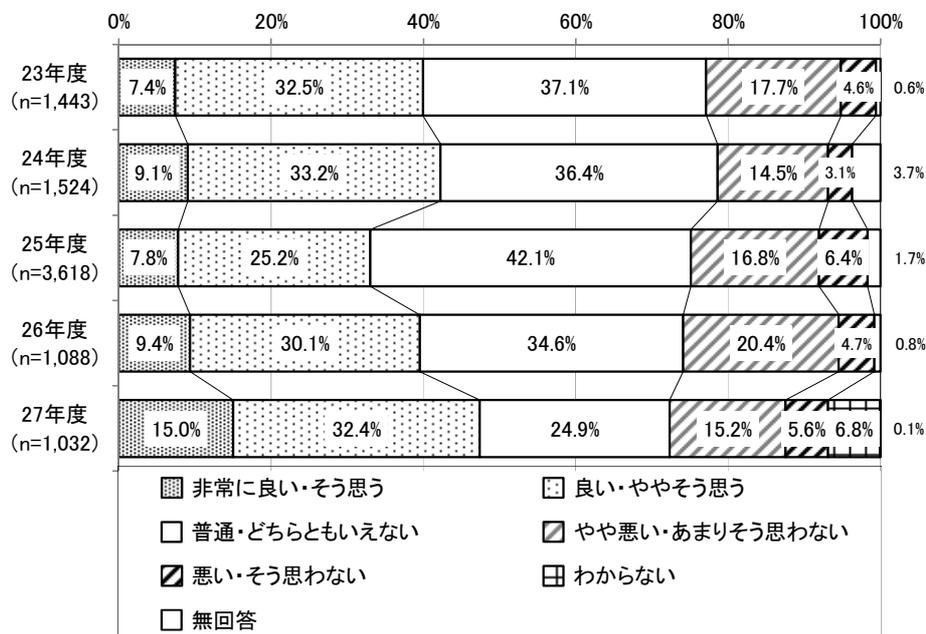
- (7) 子どもの発育や発達に関する相談がしやすい体制（仕組み）が整っている。
- (8) 妊娠から出産、産後までの体調に関する相談がしやすい体制（仕組み）が整っている。
- (9) 子育てに悩んだときに適切なアドバイスや支援を行う体制（仕組み）が整っている。
- (10) 子どもの病気に昼夜・休日を問わず適切に対応する医療機関が充実している。
- (11) 妊娠期を含めた子育て中の親（父親を含む）に、子育てについて学ぶ機会が充分提供されている。



基本目標2の評価は、「(7) 子どもの発育や発達に関する相談がしやすい体制（仕組み）が整っている」が 3.39 点で最も高く、「(11) 妊娠期を含めた子育て中の親（父親を含む）に、子育てについて学ぶ機会が充分提供されている」が 2.90 点で最も低くなっています。

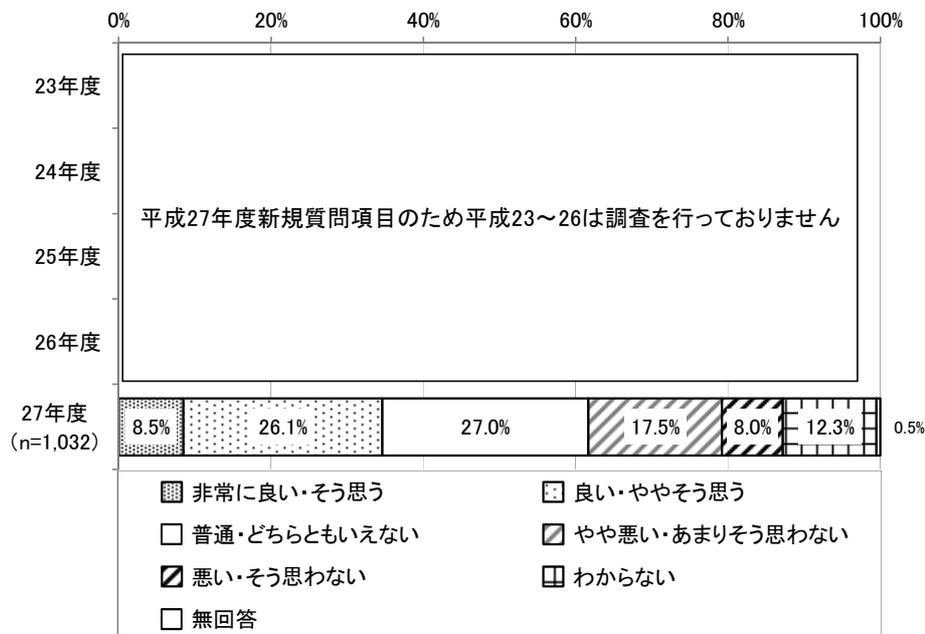
基本目標2. すこやか子育て！に関する質問【経年変化】

(7) 子どもの発育や発達に関する相談がしやすい体制（仕組み）が整っている。



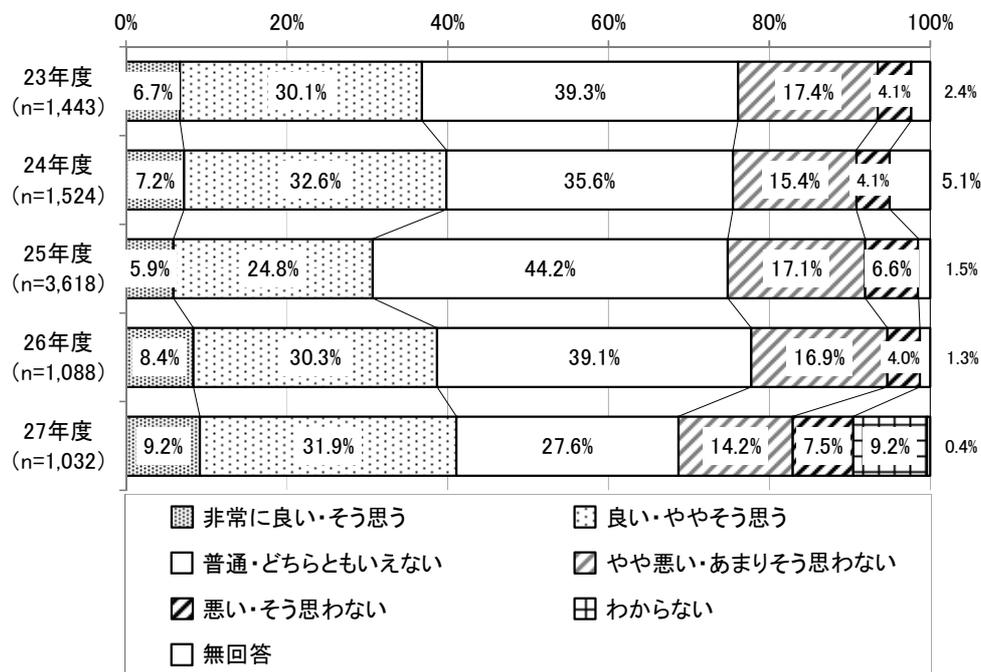
「非常によい・そう思う」、「良い・ややそう思う」の合計は、27年度は約8ポイント高くなっています。

(8) 妊娠から出産、産後までの体調に関する相談がしやすい体制（仕組み）が整っている。



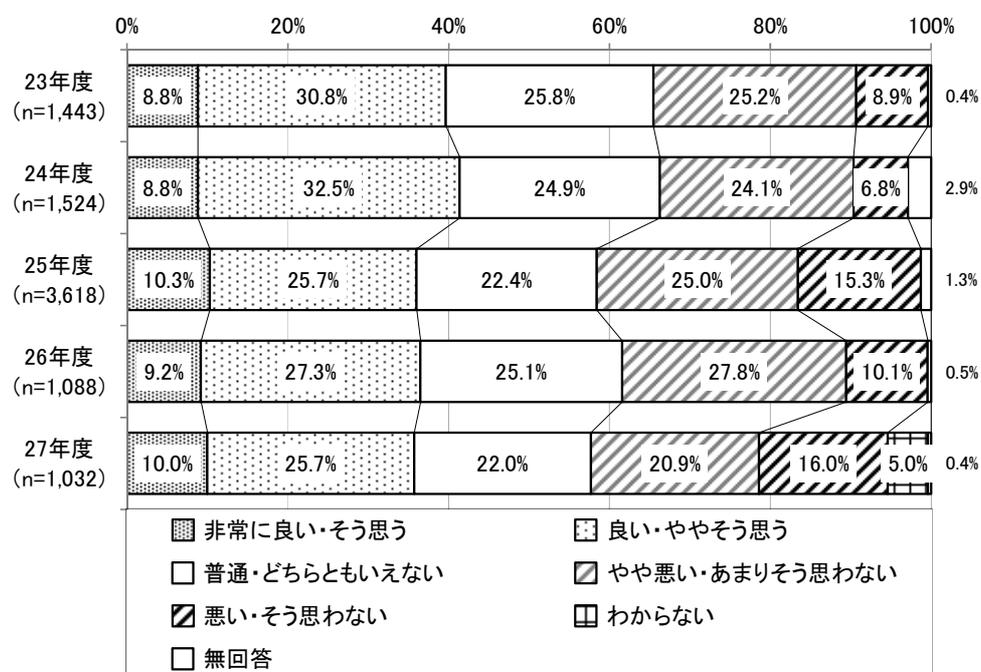
「非常によい・そう思う」、「良い・ややそう思う」の合計が「やや悪い・あまりそう思わない」、「悪い・そう思わない」の合計より約9ポイント高くなっています。

(9) 子育てに悩んだときに適切なアドバイスや支援を行う体制（仕組み）が整っている。



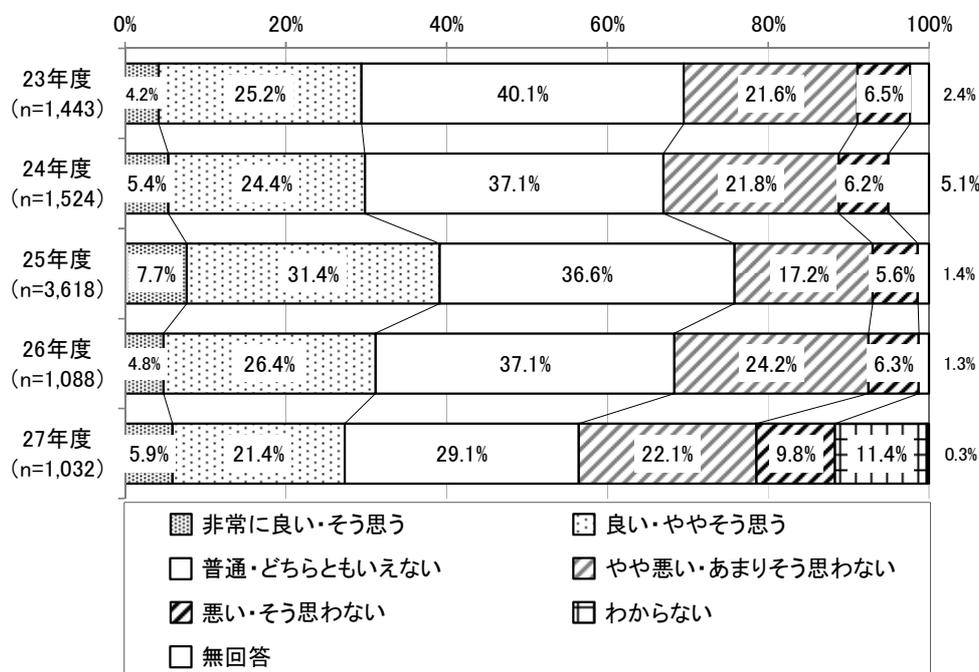
「非常によい・そう思う」、「良い・ややそう思う」の合計が「やや悪い・あまりそう思わない」、「悪い・そう思わない」の合計より約19ポイント高くなっています。

(10) 子どもの病気に昼夜・休日を問わず適切に対応する医療機関が充実している。



「非常によい・そう思う」、「良い・ややそう思う」の合計が「やや悪い・あまりそう思わない」、「悪い・そう思わない」がほぼ同じ割合となっています。

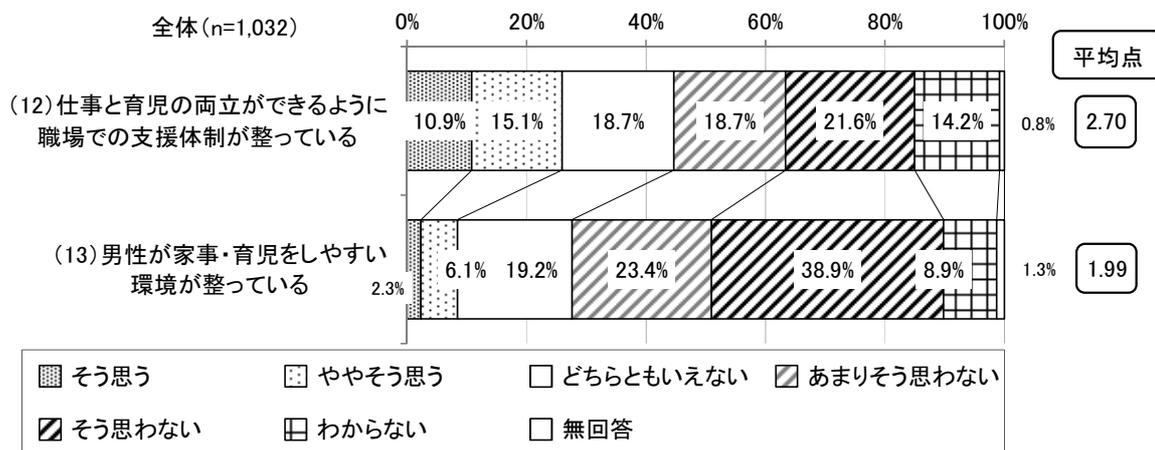
(11) 妊娠期を含めた子育て中の親（父親を含む）に、子育てについて学ぶ機会が充分提供されている。



「非常によい・そう思う」「良い・ややそう思う」の合計は平成 27 年度には約 27%で、26年度と比べて約 4 ポイント低くなっています。

基本目標3. いきいき子育て！に関する質問【全体】

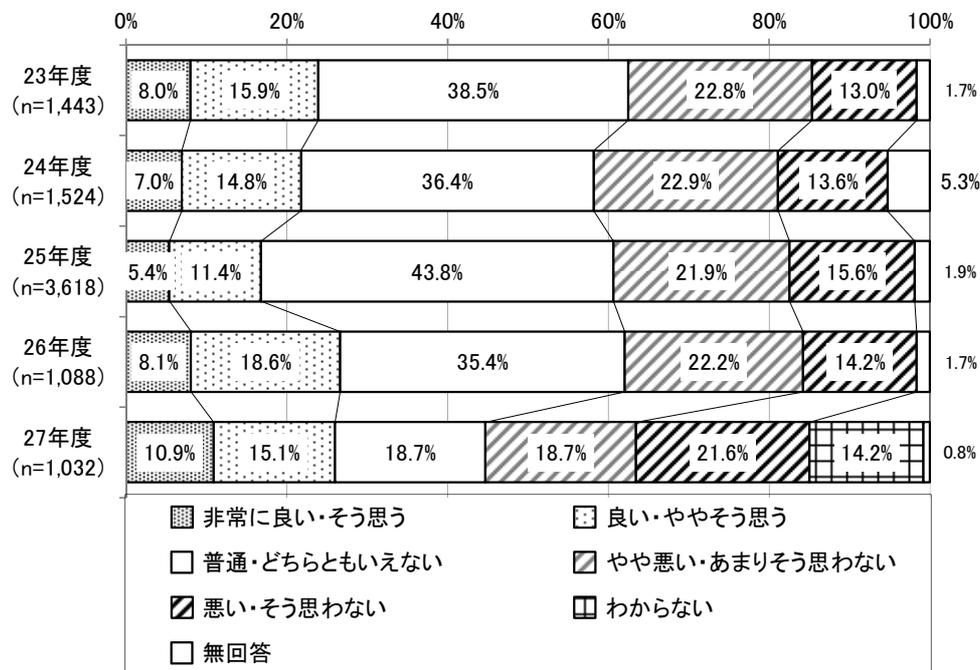
- (12) 仕事と育児の両立ができるように職場での支援体制が整っている。
- (13) 男性が家事・育児をしやすい環境が整っている。



基本目標3の評価は、「(12) 仕事と育児の両立ができるように職場での支援体制が整っている」の平均点が3点を下回りました。また、「(13) 男性が家事・育児をしやすい環境が整っている」の平均点が2点を下回りました。

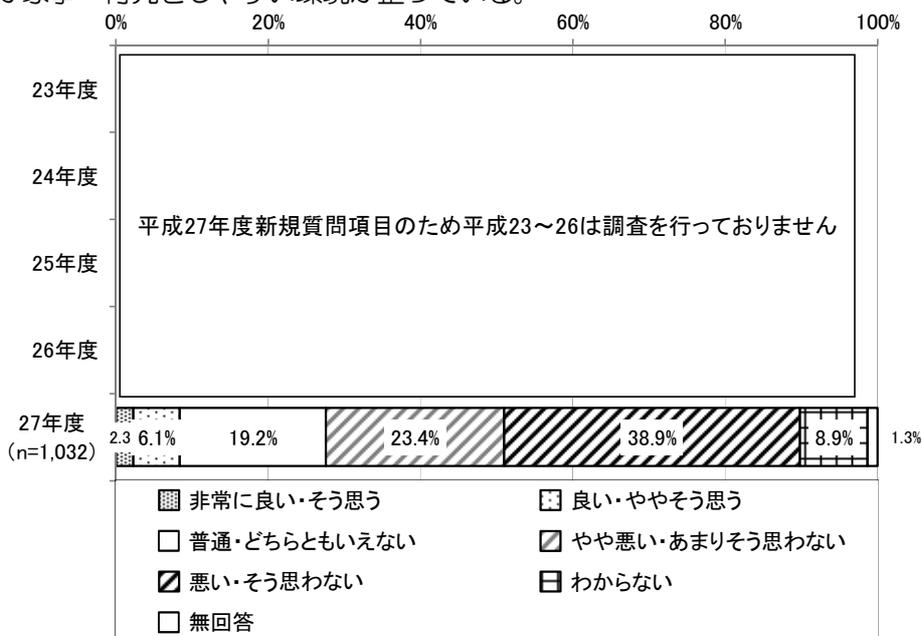
基本目標3. いきいき子育て！【経年変化】

(12) 仕事と育児の両立ができるように職場での支援体制が整っている。



平成26年から27年にかけて、「非常に良い・そう思う」と「良い・ややそう思う」の合計は25%程度で変化がありませんが、「やや悪い・あまりそう思わない」と「悪い・そう思わない」の合計は約4ポイント増加しました。

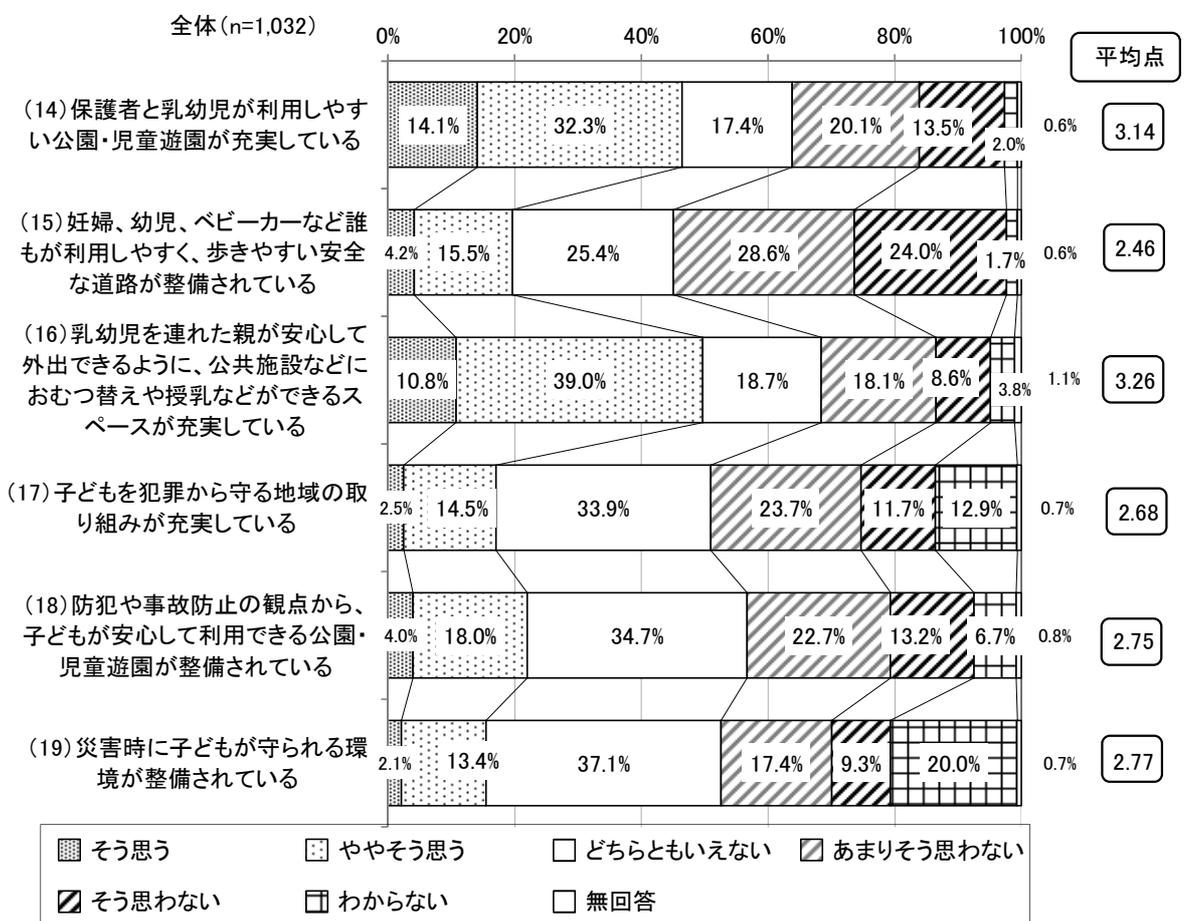
(13) 男性が家事・育児をしやすい環境が整っている。



「やや悪い・あまりそう思わない」、「悪い・そう思わない」の合計が6割を占めています。

☆【基本目標4. あんしん子育て！に関する質問【全体】

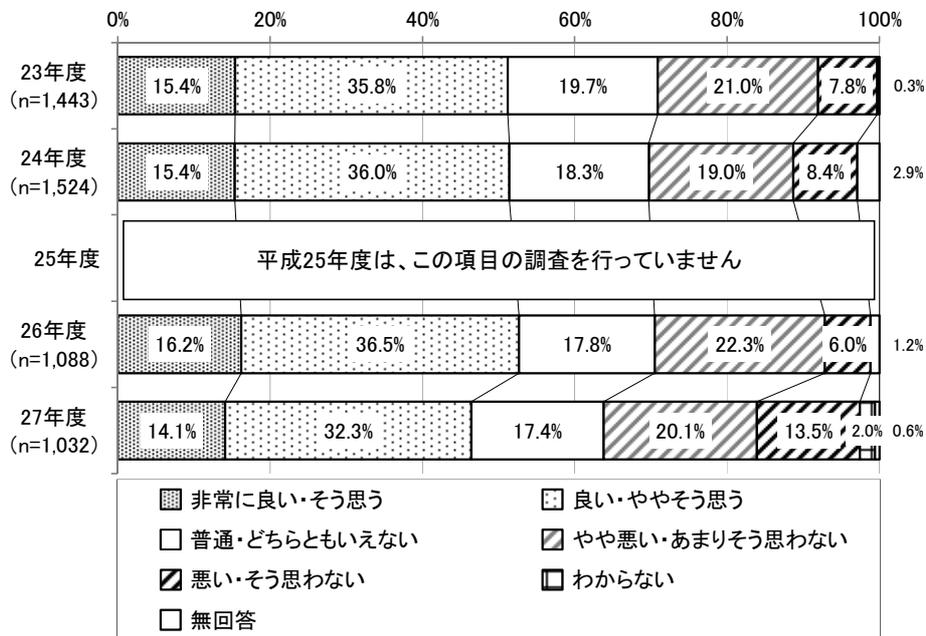
- (14) 保護者と乳幼児が利用しやすい公園・児童遊園が充実している。
- (15) 妊婦、幼児、ベビーカーなど誰もが利用しやすく、歩きやすい安全な道路が整備されている。
- (16) 乳幼児を連れた親が安心して外出できるように、公共施設などにおむつ替えや授乳などができるスペースが充実している。
- (17) 子どもを犯罪から守る地域の取り組みが充実している
- (18) 防犯や事故防止の観点から、子どもが安心して利用できる公園・児童遊園が整備されている。
- (19) 災害時に子どもが守られる環境が整備されている



基本目標4の評価は、「(16) 乳幼児を連れた親が安心して外出できるように、公共施設などにおむつ替えや授乳などができるスペースが充実している」が 3.26 点で最も高く、「(15) 妊婦、幼児、ベビーカーなど誰もが利用しやすく、歩きやすい安全な道路が整備されている」が 2.46 点で最も低くなっています。

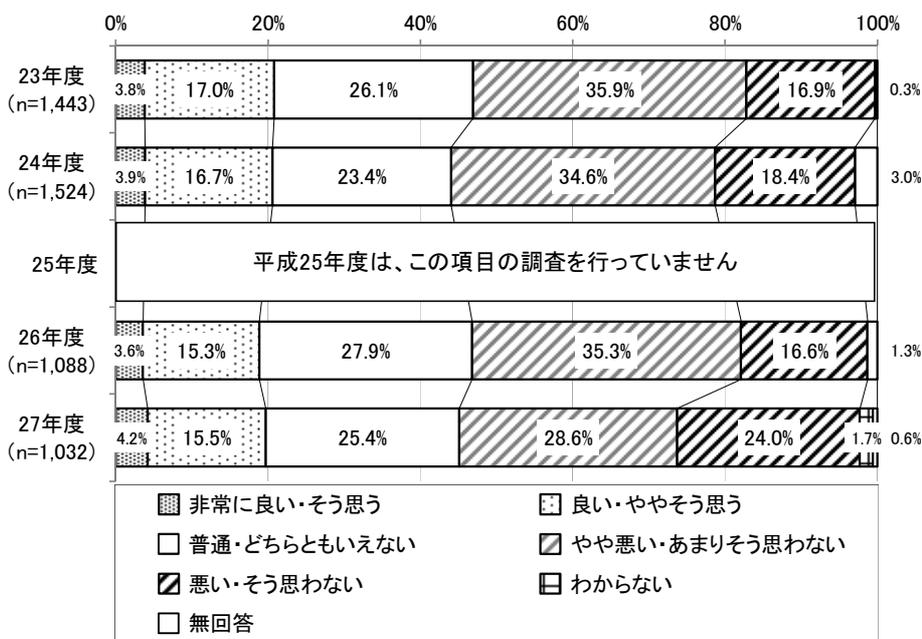
基本目標4. あんしん子育て！に関する質問【経年変化】

(14) 保護者と乳幼児が利用しやすい公園・児童遊園が充実している。



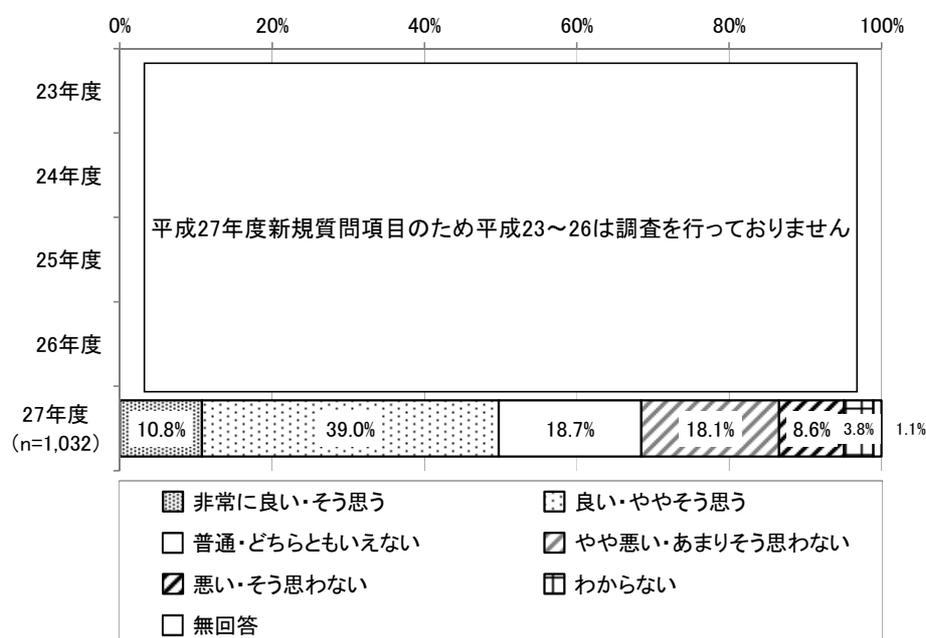
「非常に良い・そう思う」と「良い・ややそう思う」の合計は、平成26年度までは過半数を占めていましたが、平成27年度では約46%となっています。

(15) 妊婦、幼児、ベビーカーなど誰もが利用しやすく、歩きやすい安全な道路が整備されている。



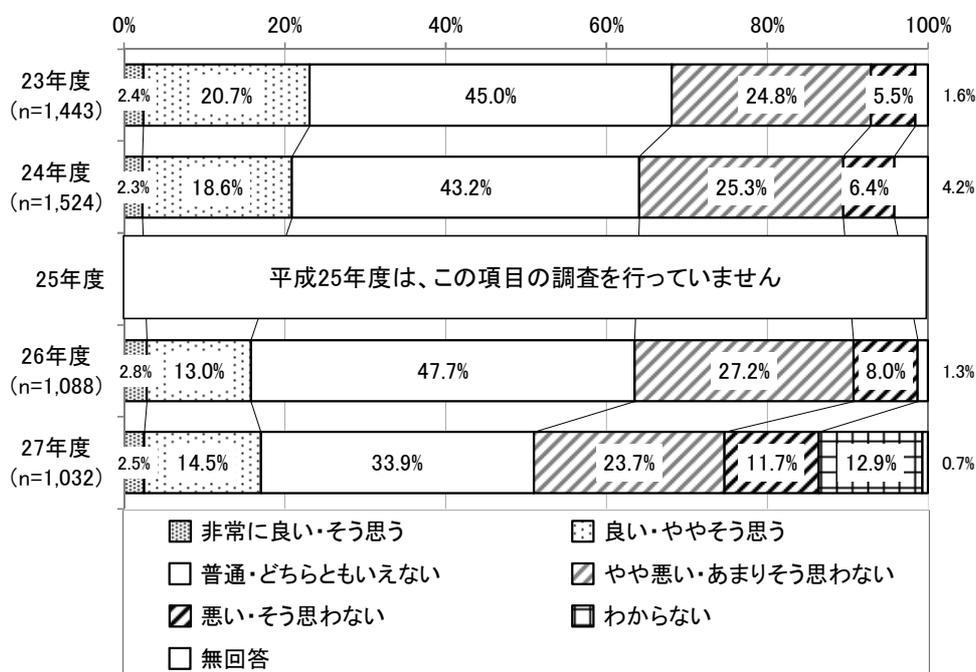
「非常に良い・そう思う」と「良い・ややそう思う」の合計は、概ね20%程度で推移しています。

(16) 乳幼児を連れて親が安心して外出できるように、公共施設などにおむつ替えや授乳などができるスペースが充実している。



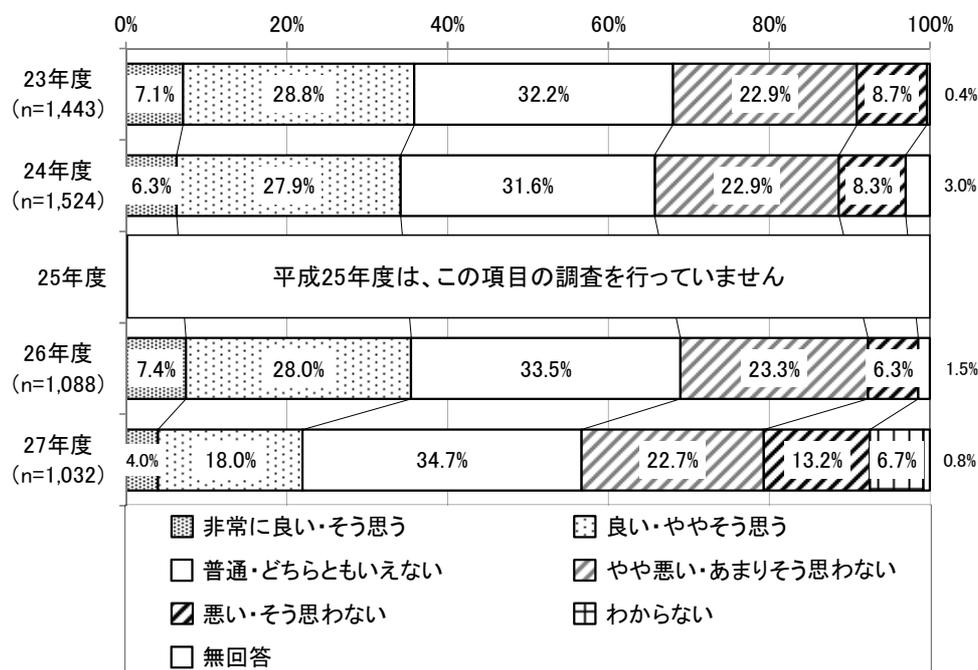
「非常に良い・そう思う」と「良い・ややそう思う」の合計は約 50%となっています。

(17) 子どもを犯罪から守る地域の取り組みが充実している



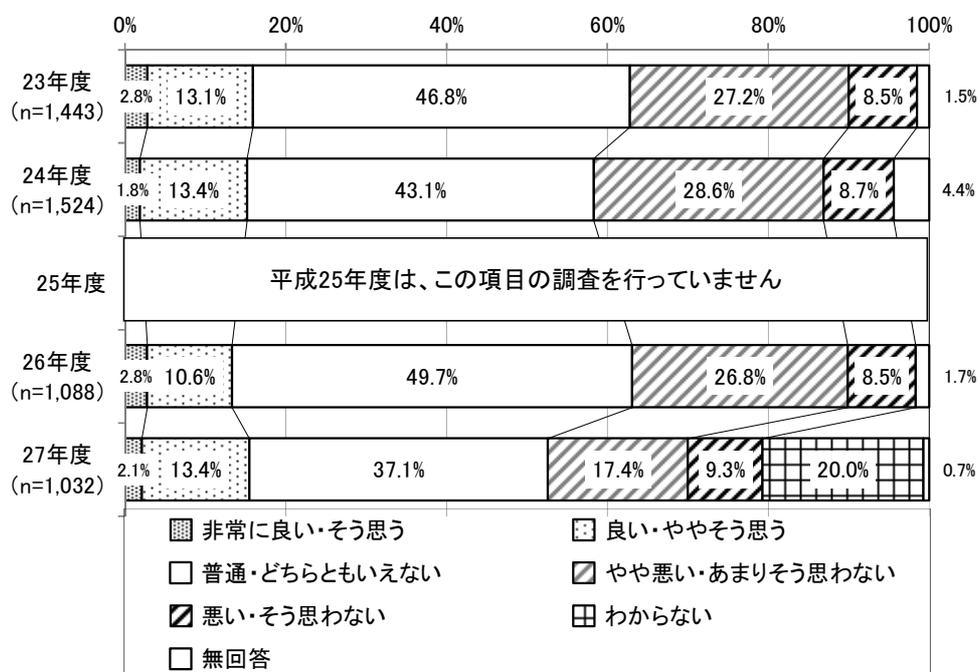
「非常に良い・そう思う」と「良い・ややそう思う」の合計は、平成 26 年度に約 5 ポイント減少しましたが、27 年度はやや増加しています。

(18) 防犯や事故防止の観点から、子どもが安心して利用できる公園・児童遊園が整備されている。



「やや悪い・あまりそう思わない」と「悪い・そう思わない」の合計は3分の1以上となっています。

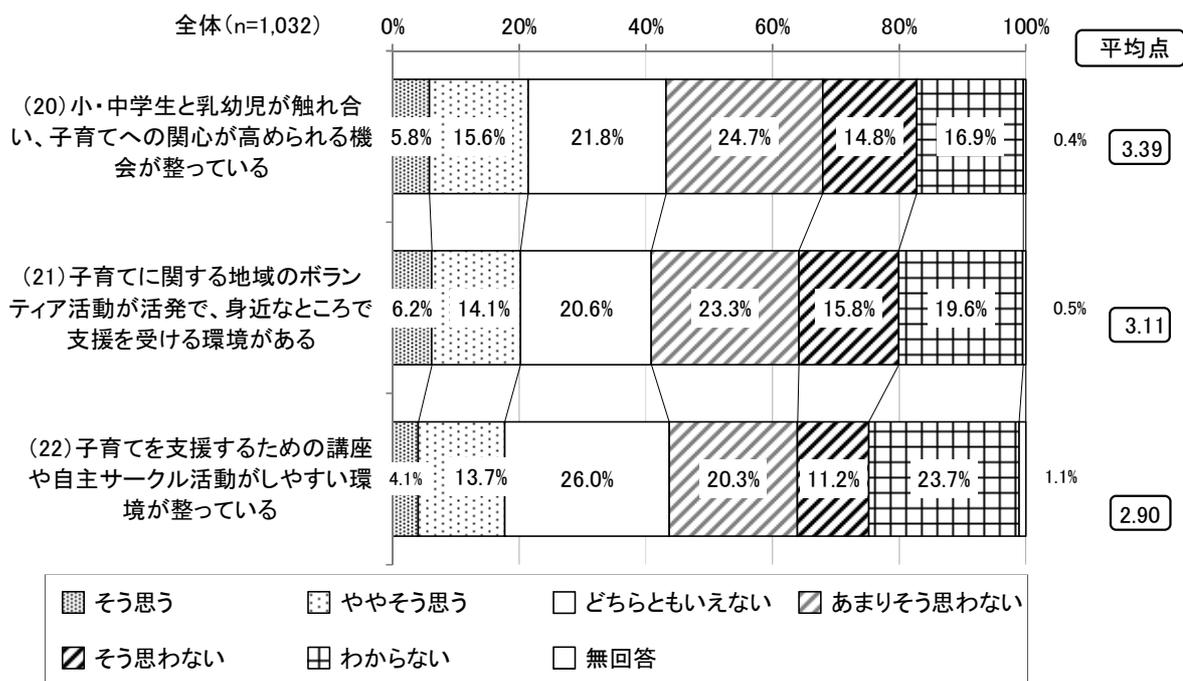
(19) 災害時に子どもが守られる環境が整備されている



「やや悪い・あまりそう思わない」と「悪い・そう思わない」の合計は25%以上となっています。また、今年度より新設された「わからない」を選択した人が20%を占めています。

基本目標5. みんなで子育て！に関する質問【全体】

- (20) 小・中学生と乳幼児が触れ合い、子育てへの関心が高められる機会が整っている。
- (21) 子育てに関する地域のボランティア活動が活発で、身近なところで支援を受ける環境がある。
- (22) 子育てを支援するための講座や自主サークル活動がしやすい環境が整っている。

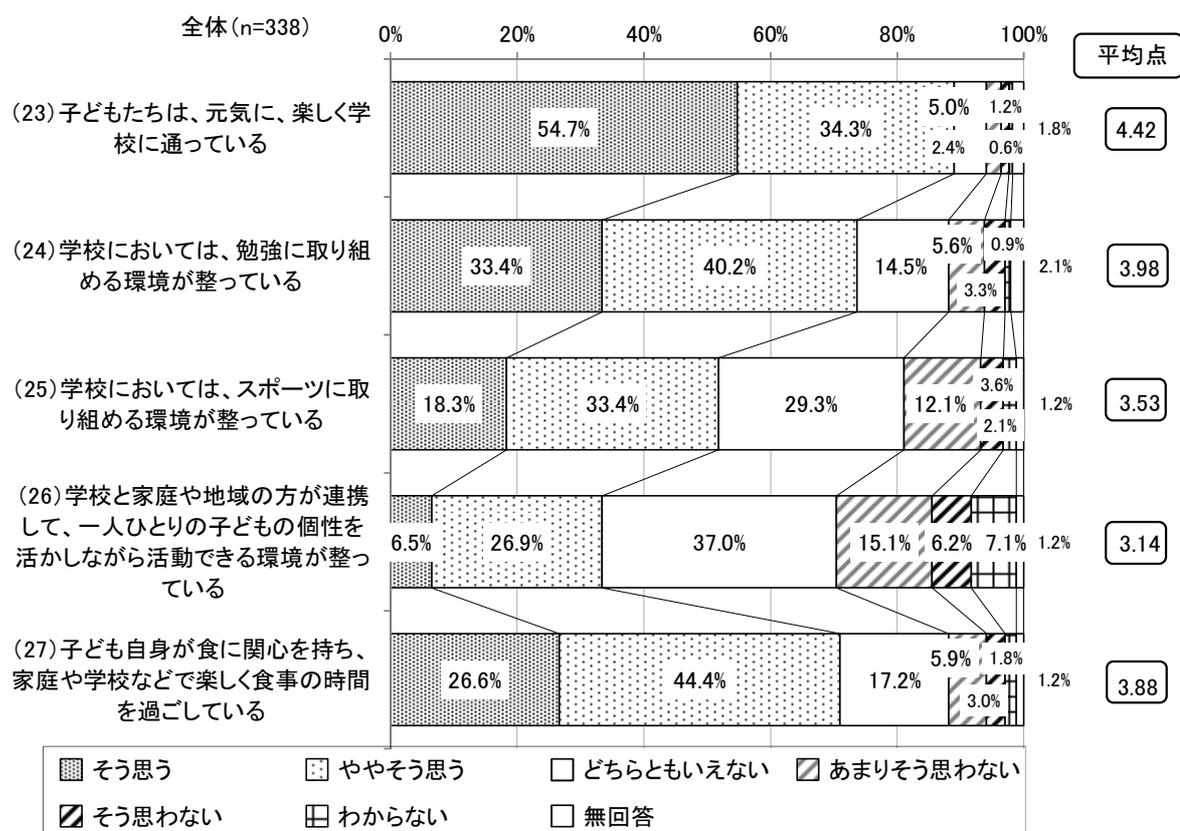


基本目標5の評価は、「(20) 小・中学生と乳幼児が触れ合い、子育てへの関心が高められる機会が整っている」が 3.39 点で最も高く、「(22) 子育てを支援するための講座や自主サークル活動がしやすい環境が整っている」は 2.90 点と、評価が低くなっています。

※ (23)～(27)は、小学生以上のお子様がいる保護者の方にお尋ねします。

小学生以上のお子様がない保護者の方は(28)にお進みください。

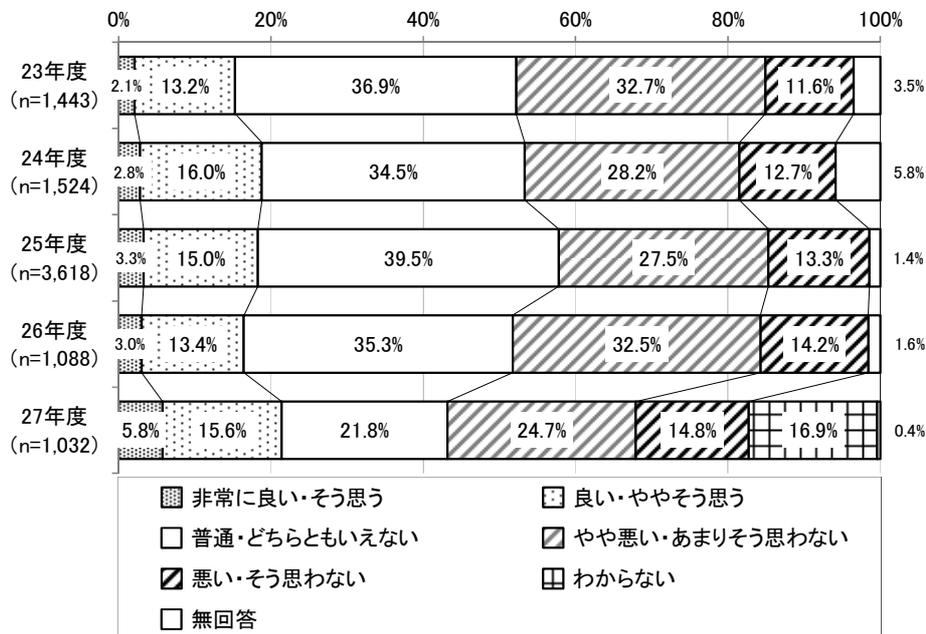
- (23) 子どもたちは、元気に、楽しく学校に通っている。
- (24) 学校においては、勉強に取り組める環境が整っている。
- (25) 学校においては、スポーツに取り組める環境が整っている。
- (26) 学校と家庭や地域の方が連携して、一人ひとりの子どもの個性を活かしながら活動できる環境が整っている。
- (27) 子ども自身が食に関心を持ち、家庭や学校などで楽しく食事の時間を過ごしている。



基本目標5で、小学生以上のお子様がいる保護者に尋ねた評価は、「(23) 子どもたちは、元気に、楽しく学校に通っている」が 4.42 点で最も高く、「(26) 学校と家庭や地域の方が連携して、一人ひとりの子どもの個性を活かしながら活動できる環境が整っている」は 2.90 点と、評価が低くなっています。

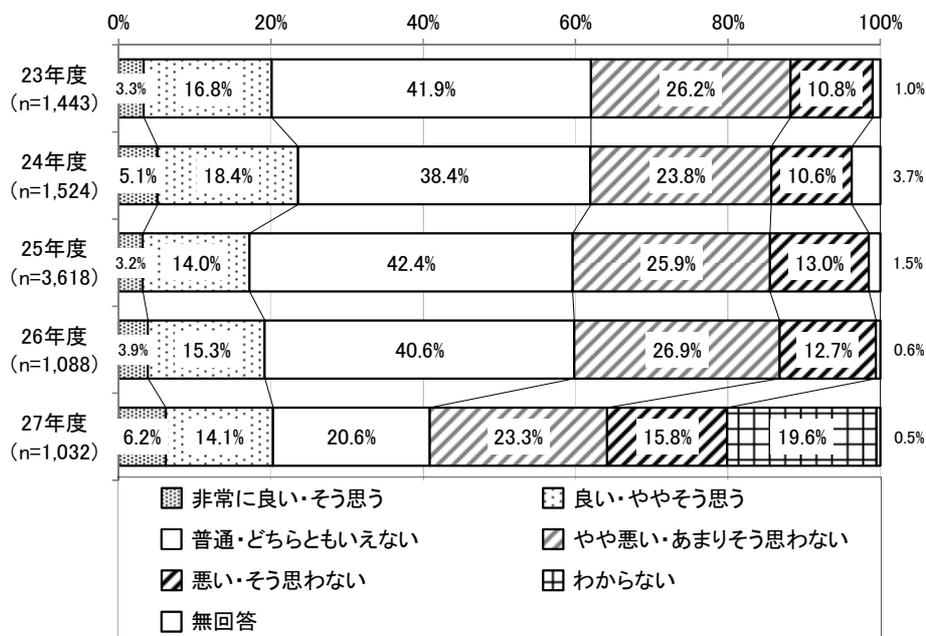
基本目標 5. みんなで子育て！に関する質問【経年変化】

(20) 小・中学生と乳幼児が触れ合い、子育てへの関心が高められる機会が整っている。



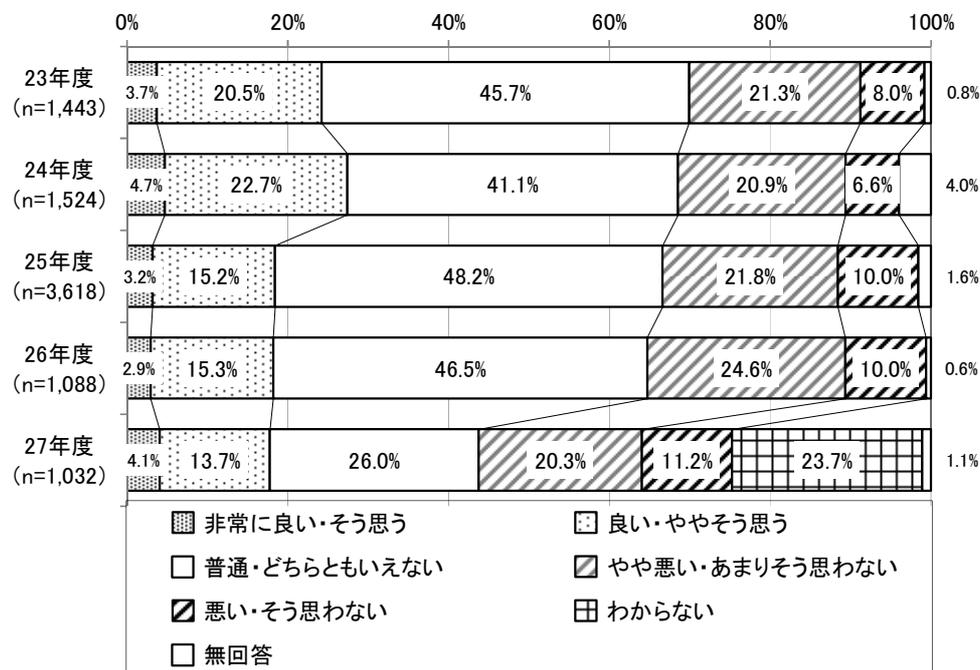
「非常に良い・そう思う」と「良い・ややそう思う」の合計は、27年度に過去5年間で初めて20%を超えました。

(21) 子育てに関する地域のボランティア活動が活発で、身近なところで支援を受ける環境がある。



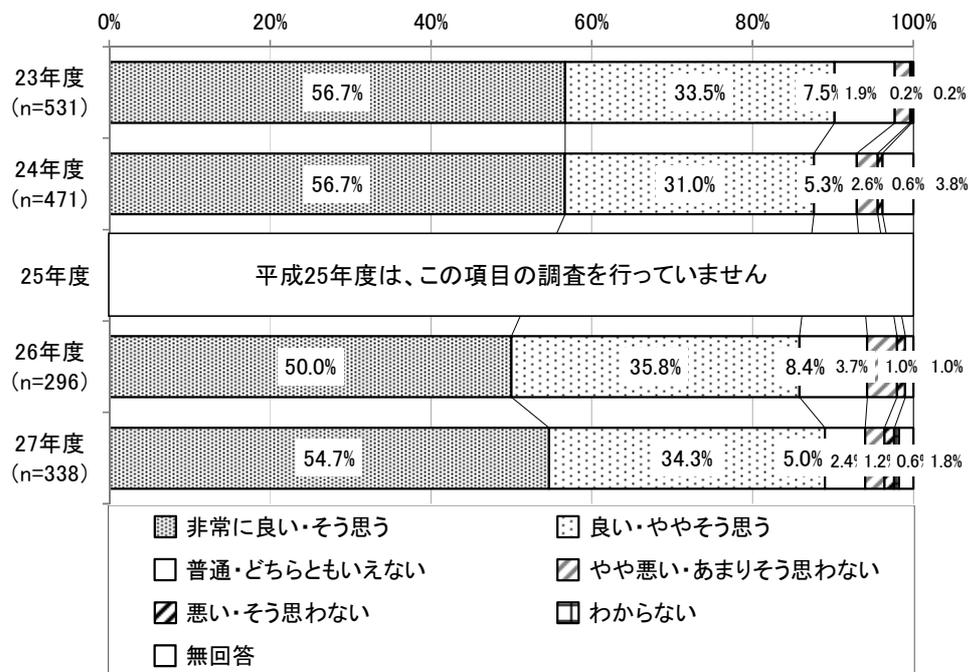
「非常に良い・そう思う」と「良い・ややそう思う」の合計は、平成25年度から微増しています。

(22) 子育てを支援するための講座や自主サークル活動がしやすい環境が整っている。



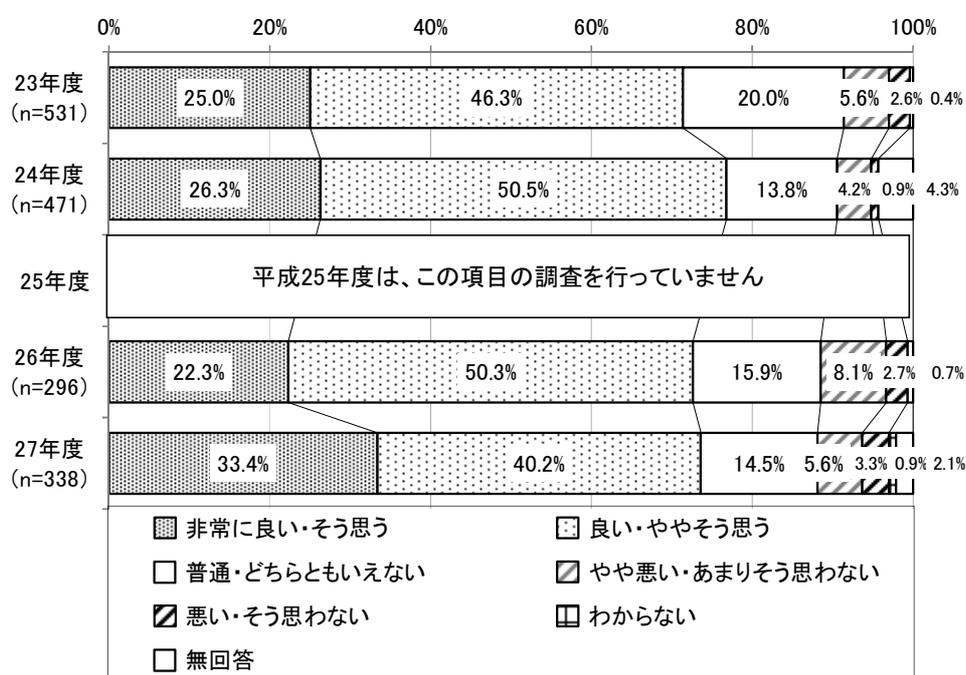
「やや悪い・あまりそう思わない」と「悪い・そう思わない」の合計は、平成26年度から27年度で3ポイント減少しました。また、今年度より新設された「わからない」を選択した人が約24%を占めています。

(23) 子どもたちは、元気に、楽しく学校に通っている。



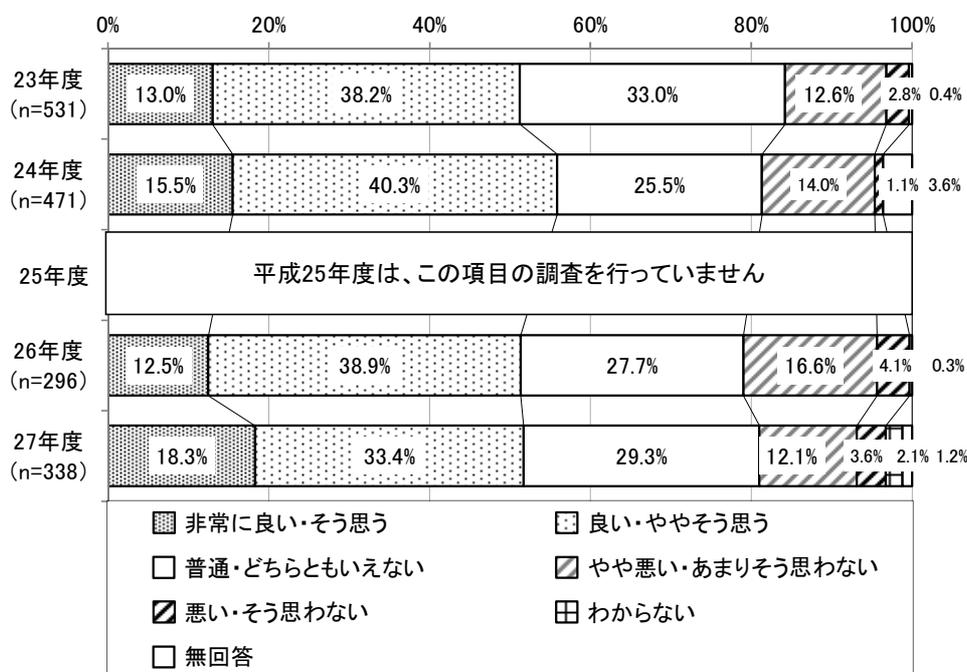
「非常に良い・そう思う」と「良い・ややそう思う」の合計は、平成26年度から27年度で微増しています。

(24) 学校においては、勉強に取り組める環境が整っている。



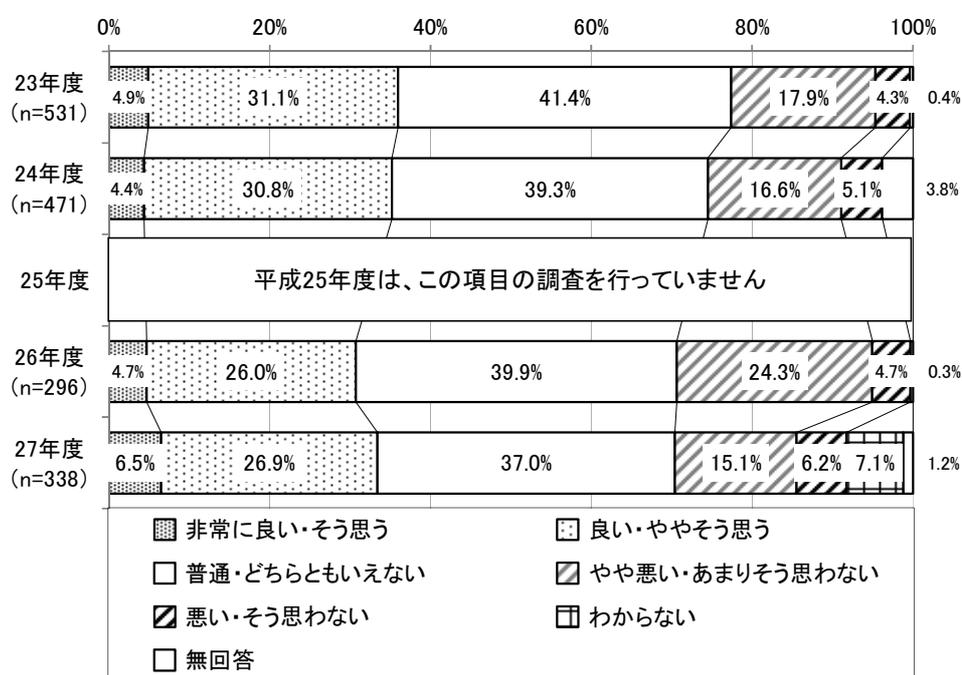
「非常に良い・そう思う」と「良い・ややそう思う」の合計は、調査期間を通じて約7割となっています。

(25) 学校においては、スポーツに取り組める環境が整っている。



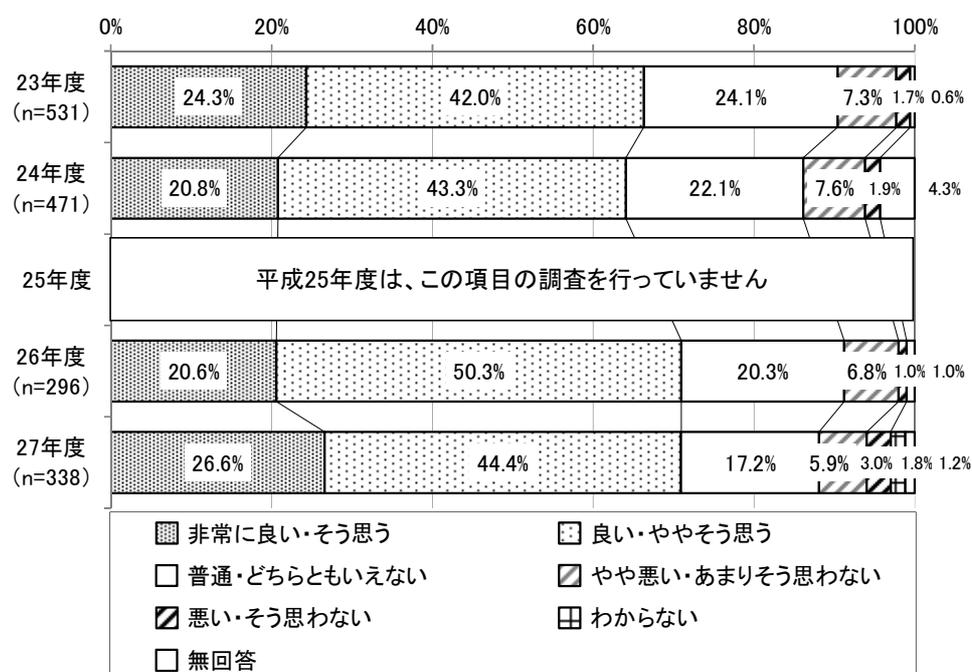
「やや悪い・あまりそう思わない」と「悪い・そう思わない」の合計は平成26年度から27年度で約5ポイント減少しました。

(26) 学校と家庭や地域の方が連携して、一人ひとりの子どもの個性を活かしながら活動できる環境が整っている。



「非常に良い・そう思う」と「良い・ややそう思う」の合計は微増、「悪い・そう思わない」と「やや悪い・あまりそう思わない」の合計は約8ポイント減少しています。

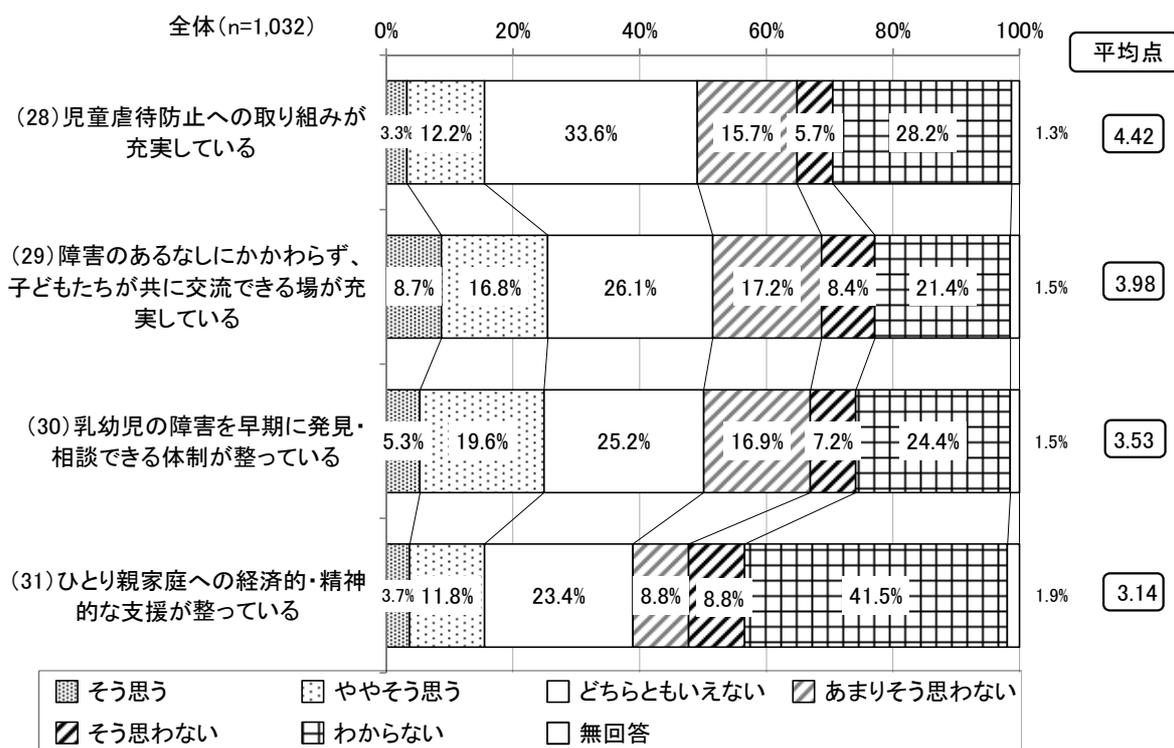
(27) 子ども自身が食に関心を持ち、家庭や学校などで楽しく食事の時間を過ごしている。



「非常に良い・そう思う」と「良い・ややそう思う」の合計が、「悪い・そう思わない」と「やや悪い・あまりそう思わない」の合計を大きく上回る状態が続いています。

基本目標6. つながる子育て！に関する質問【全体】

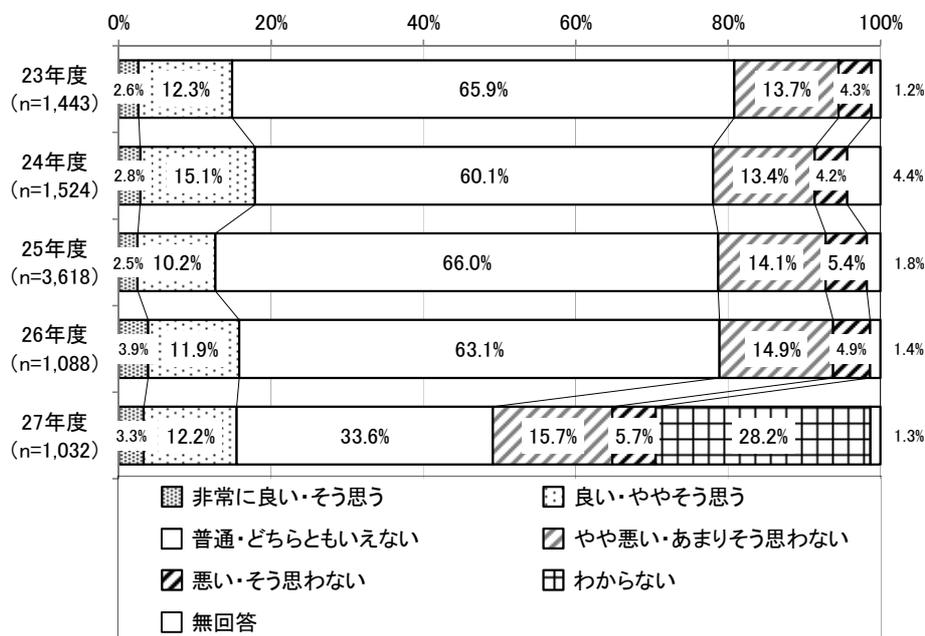
- (28) 児童虐待防止への取り組みが充実している。
- (29) 障害のあるなしにかかわらず、子どもたちが共に交流できる場が充実している。
- (30) 乳幼児の障害を早期に発見・相談できる体制が整っている。
- (31) ひとり親家庭への経済的・精神的な支援が整っている。



基本目標6の評価は、「(28) 児童虐待防止への取り組みが充実している」が4.42点で最も高く、「(31) ひとり親家庭への経済的・精神的な支援が整っている」は3.14点と、評価が低くなっています。

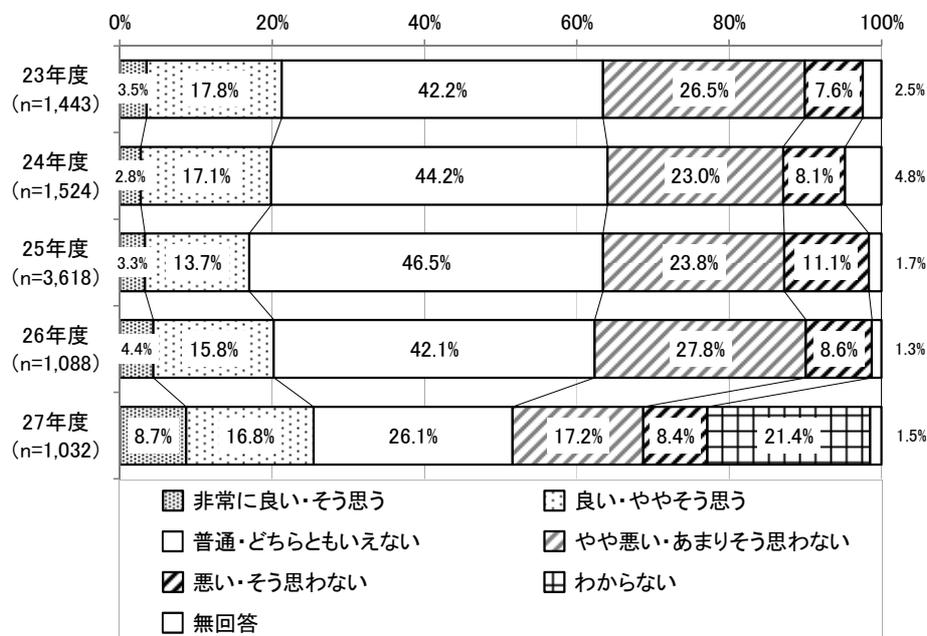
基本目標6. つながる子育て！に関する質問【経年変化】

(28) 児童虐待防止への取り組みが充実している。



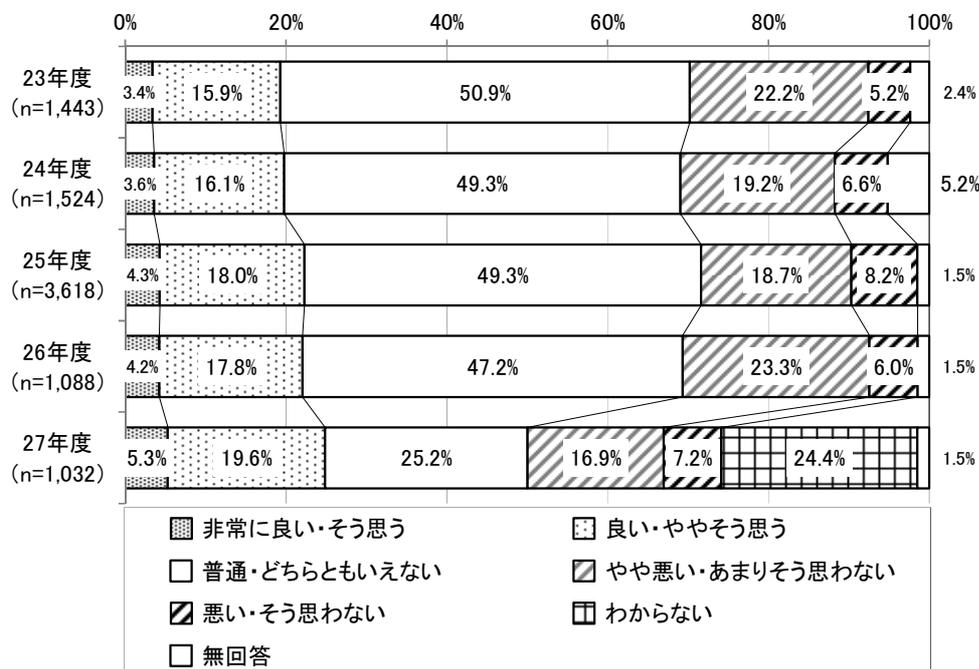
「普通・どちらともいえない」が約30ポイント減少し、今年度より新設された「わからない」を選択した人が約28%を占めています。

(29) 障害のあるなしにかかわらず、子どもたちが共に交流できる場が充実している。



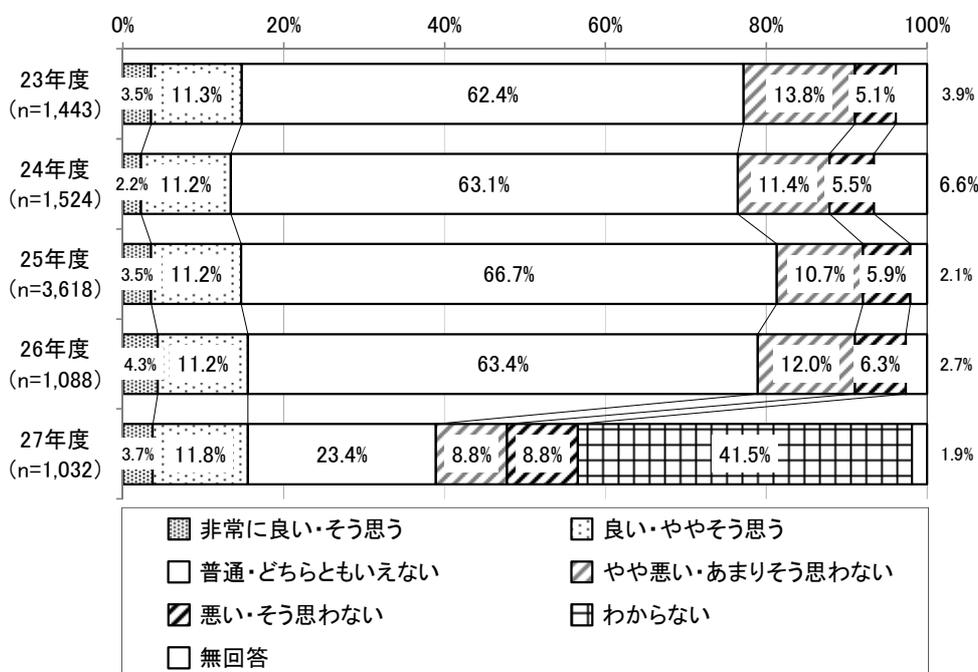
「非常に良い・そう思う」と「良い・ややそう思う」の合計が、平成26年度から27年度で約5ポイント増加し、「悪い・そう思わない」と「やや悪い・あまりそう思わない」の合計が約11ポイント減少しています。

(30) 乳幼児の障害を早期に発見・相談できる体制が整っている。



「非常に良い・そう思う」と「良い・ややそう思う」の合計は増加傾向にあり、「悪い・そう思わない」と「やや悪い・あまりそう思わない」の合計は平成26年度から27年度で約5ポイント減少しました。

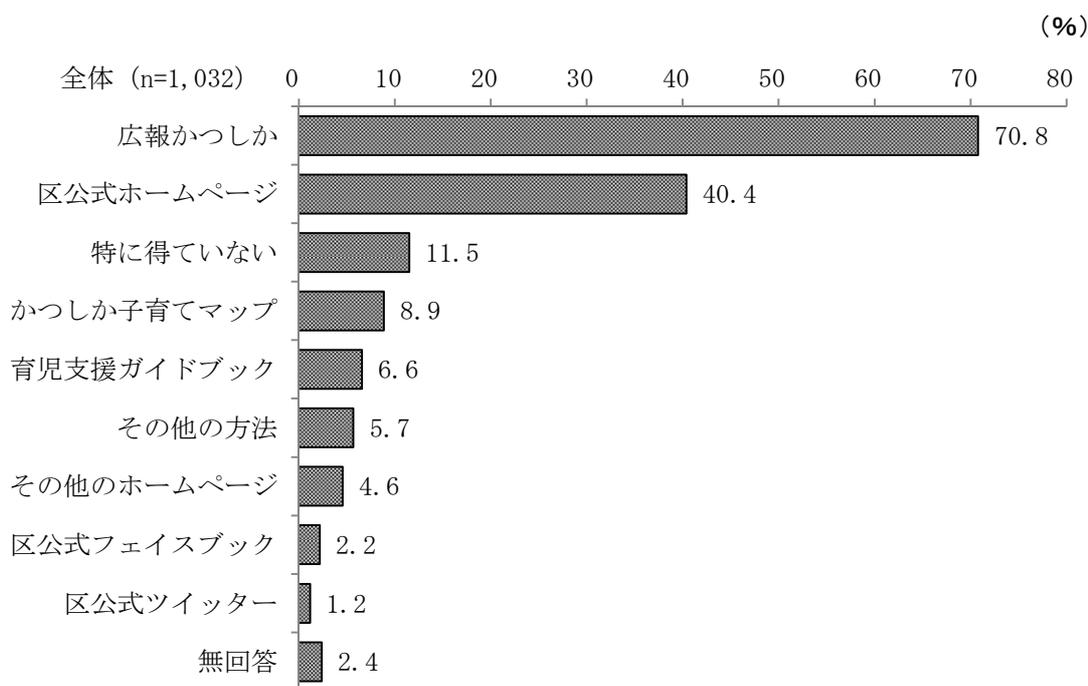
(31) ひとり親家庭への経済的・精神的な支援が整っている。



今年度より新設された「わからない」を選択した人が約4割を占めています。

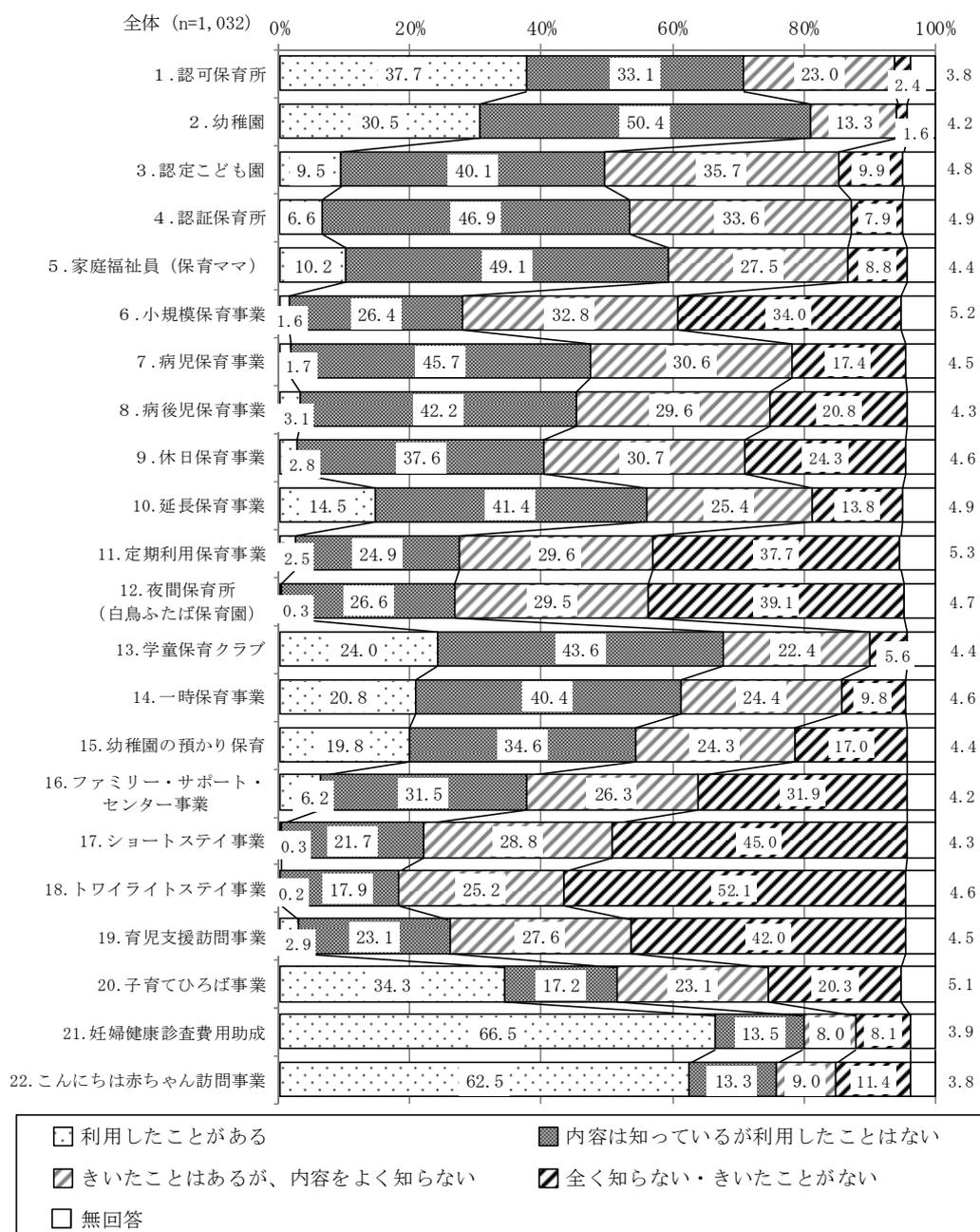
(32) 子育てに関する区の情報をどのように得ていますか。(あてはまるものすべてに○を付けてください)

- | | | |
|-------------------|---------------|---------------|
| 1. 広報かつしか | 2. 区公式ホームページ | 3. かつしか子育てマップ |
| 4. その他のホームページ () | 5. 区公式フェイスブック | |
| 6. 区公式ツイッター | 7. 育児支援ガイドブック | 8. その他の方法 () |
| 9. 特に得ていない | | |



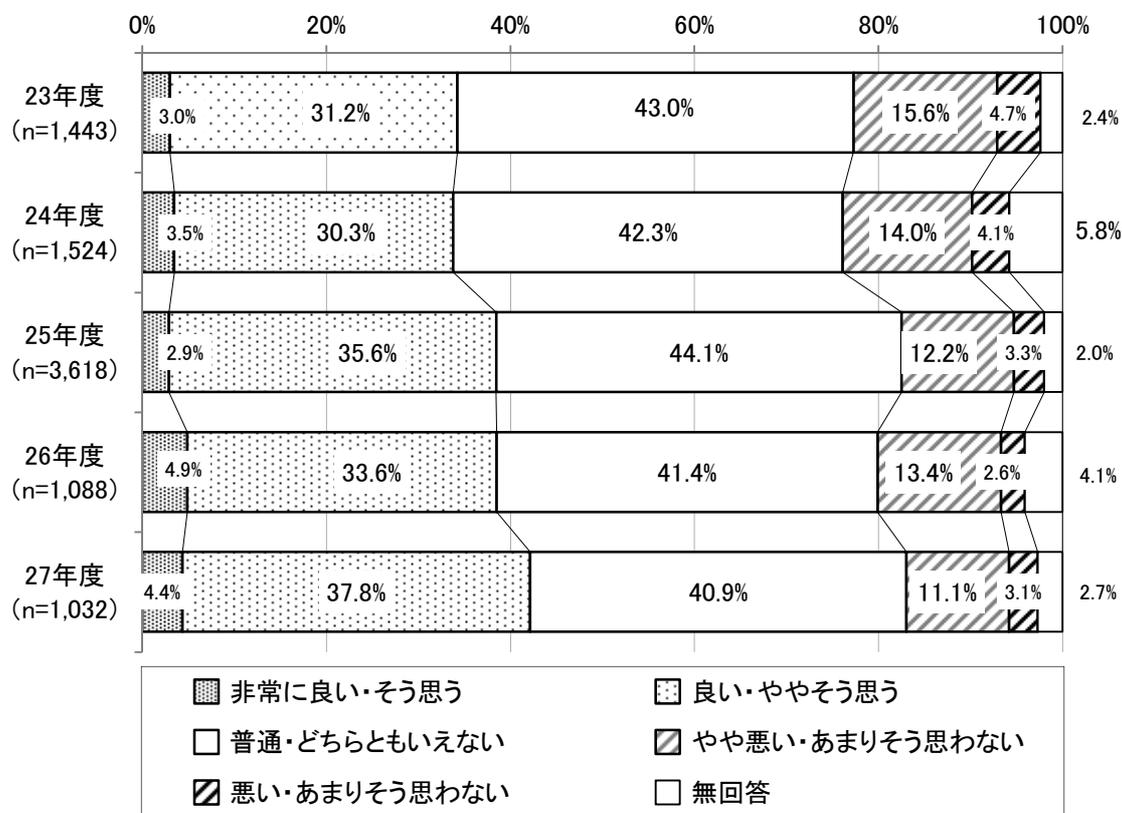
子育てに関する区の情報の入手先は、「広報かつしか」が 70.8%で最も多く、次いで「区公式ホームページ」が 40.4%でした。その他の媒体はいずれも 10%未満となっています。

(33) 区で実施している子ども・子育て支援に関する事業を知っていますか。



区で実施している子ども・子育て支援に関する事業について尋ねたところ、「妊婦健康診査費用助成」では66.5%が、「こんにちは赤ちゃん事業」では62.5%が「利用したことがある」と回答しています。一方、トワイライトステイ事業では「全く知らない・聞いたことがない」が過半数を占めたほか、「ショートステイ事業」、「育児支援訪問事業」、でも「全く知らない・聞いたことがない」が4割以上となっています。

(34) 安心して子育てができる環境について、葛飾区を総合的にどのように評価しますか。



総合的な評価は、「非常に良い・そう思う」と「良い・ややそう思う」の合計と、「普通・どちらともいえない」がそれぞれ4割程度となっています。

子育て支援に関する意見・要望

それぞれの意見・要望を、区の子育て支援の「基本目標」に従って分類すると、以下のような結果となりました。以下に、主な意見を掲載します。なお、文意を損なわない範囲で要約や表現の変更を行っています。

【基本目標1. のびのび子育て！】

- ・保育園を増やしてほしい。病後児保育はあるが、「病児保育」を増やしてほしい（自宅から遠い）。
- ・病後児保育の使い勝手が悪い。病院の診断書（またはそれに類するもの）が必要では利用しにくい。
- ・病児・病後児保育がもう少し充実されると良いと思う。例えば午前だけとか午後だけとか、もう少し対応が広がると良いと思う。
- ・病後児保育の利用料が高く、なかなか利用しづらい。
- ・病後児保育の利用の際、両親どちらかが仕事を休むしかないので困る。
- ・母親学級について平日だけでなく土日も実施してくれると、フルタイム勤務の方も参加できると感じた。
- ・0～2歳の間、2ヶ月・3ヶ月の会だけではなく、定期的な集まりがあると、子育ての悩みなど、同じ月齢の子どもを持つ母親同士接する機会が増えていいと思う。
- ・区で行っている「子ども・子育て支援に関する事業」について内容を良く知らないものが多いと思った。調べようとすれば、分かるのではないのかなと思うが、普段の生活の中でそういった情報を聞いたり、見たりすることができればいいなと思った。
- ・区の事業について、情報として入ってくれば利用したかもしれませんが、説明する場があるといいなと思った。
- ・ママの体調変化に関する情報について、提供して貰える場が欲しい。
- ・スマホを持っていない人も多数いると思う。色々な情報を全てスマホからのアクセスに頼るのはどうかと思う。
- ・新小岩児童館が閉館するが、新しい施設ができるまでの間、新小岩地区には子どもたちが安心して遊べる場所がなくなってしまう。小学校の空き教室の一室を開放するなどしてほしい。
- ・乳幼児は午前中におもちゃで遊べる場所は多いですが、午後には遊べる場所や交流の場が少ないので、児童館もイベントなどを開催していただければ嬉しい。
- ・葛飾区には児童館が多くあるので、そういった施設を利用し「寺子屋」的なものをつくれれば良いと思う。
- ・保健センターや児童館でママ友をたくさんつくれた。同じ月齢の子どもたちが集まれる機会が多く良かった。
- ・学童クラブの長期休暇中の開始時間が遅すぎる。午前8時30分からでは職場に遅刻してしまう。また、もっと民間学童に充実してもらいたいし、その情報も提供してもらいたい。
- ・学童の中抜けができれば、習い事等にも行きやすくなり良いと思う。
- ・来年から就学するが、近くの学童は午後6時までなので、どの学童でも午後7時くらいまで預かってくれると、もっと働きやすくなる。
- ・朝も親が先に家を出る形になってしまうので、校内に学童（預かり）があると、とても助かる。
- ・金町地区は学童になかなか入れないと思う。
- ・学童が4年生以上も対象になったことはありがたかったが、実際に申し込んだところ定員オーバーで入れなかった。受け入れてくれる施設がほしい。
- ・仕事をしていない専業主ママでも時として、自分の時間が作れるような仕組みを区としてもリードして作ってほしい。特に、第1子と第2子の年齢が3歳以内だと、幼稚園にも保育園にも中々入

- れずに、産前産後を過ごすことになるため、公的な補助があるととても助かると思う。
- ・今すぐ待機児童を0にして、希望する子全員を保育園に入れて下さい。仕事が決まっていないということだけで、保育園に入れられず、高い所にあずけるしかなく、給料が全部持っていかれては意味がない。育休中の人だけ入れるのはおかしい。
 - ・私立幼稚園の預かり保育を利用しているが使いづらい。「子育て支援の預かり保育」というならば、もう少し改善してほしい。
 - ・金町駅に大規模マンションが建設中だが、公立幼稚園の倍率が気になる。
 - ・仕事復帰の月までに必ず保育所に入れる環境にしてほしい。
 - ・1ヶ月、2ヶ月間隔で幼稚園あるいは保育園に入園できる制度があるとありがたい。
 - ・保育園の増設や多子世帯への支援はありがたく、とても良い取り組みと思う。
 - ・公園だけでなく、園内で子どもたちの遊ぶ施設があると嬉しい。
 - ・夫婦ともに朝早い仕事のため、保育園があと15分でも開園が早かったら助かるのにといつも思う。
 - ・通園のための送迎サービスがもっと充実していたら助かると思う。
 - ・天気の悪い日だけでも保育園から送迎バスがあると非常に助かる。
 - ・保育士は経験者に対応してほしい。若すぎると信頼できにくい。
 - ・第3子から手厚くするのではなく、最初の子にこそ手厚いサポートが必要で、最初につらい思いをすると、次の子が産みにくくなると思う。
 - ・保育園の選考の際、一時保育を利用した実績も、点数加点してもらえる仕組みにしてほしい。
 - ・子育てひろばのような乳幼児専用の遊び場を増やして欲しい。小学生と一緒にだと危険を感じる。
 - ・子育てひろばや保育園に園庭開放があったのは、とてもありがたかった。
 - ・認可保育園に入園できなかった子どもを保育園の一時預かりに利用せざるを得ない状況だが、その利用料が高く補助もなく、保育園に預けている家庭より出費が増え、不公平だと思う。
 - ・保育ママの認可保育園との連携保育の日数が少なすぎる。
 - ・保育ママから指定された日でなく、保護者が希望する保育ママの休日を、連携保育にあてられるようにしてほしい。
 - ・保育ママについて、急に残業になったときに延長できず非常に困っている。
 - ・1年間、保育ママでお願いするという誓約のもと、保育ママ入園時の点数加点があったが、次年度保育園への転園申し込みの際にも、1年間保育ママで頑張った分として加点してもらえるとありがたい。
 - ・保育ママ宅にも調理師（免許あり）がほしい。手作り給食と言っても、保育園とは違いがありすぎる（衛生管理等）。
 - ・乳幼児を在宅で見ている家庭にも目を向け、サービス等考えてもらいたいと思う。
 - ・他区から葛飾区に越してきたが、他区よりは子育てはしやすいと思った。
 - ・葛飾区は、本当に支援の手が行き届いており、子育てしやすい環境にあると思う。

【基本目標2. すこやか子育て！】

- ・どの程度の悩みなら話を聞いてもらえるのか分からず、子ども家庭支援センターに電話できませんでした。相談しづらかった。
- ・育児への悩み相談などについて、まずここへというところが分かりづらいので、子ども家庭支援センターについて、もっとアピールしても良いと思う。
- ・相談機関の方々にも、今まで大変お世話になっており、親や家庭のケアをしていただいて、感謝している。
- ・幼稚園・保育園には発達専門員（心理系の大学卒者など）がいないため、一番初めに悩む年齢の子どもを抱えているにもかかわらず、保護者が相談できる体制がない。わざわざ発達センター等に出向かなければならないが、壁があって、なかなか出向けない（敷居が高く感じる）。スタッ

フの1人として存在していると、親御さんのストレスは少しでも軽減されるように思う。

- ・子どもの体調変化等について、気軽に相談できる人がいる窓口が欲しい。
- ・保育園に入る前は、保健センターや児童館などに相談しても「子どもを見てくれない」といった印象を受ける対応で、毎日不安を抱えていた。「相談支援」の中に、実際に子どもと向き合う内容が盛り込まれることを期待する。
- ・こんにちは赤ちゃん訪問事業について、ぜひ伺いますという雰囲気、力を入れていただいている感じがしました。
- ・こんにちは赤ちゃん訪問事業について、第一子の家庭を優先させての訪問（都合を合わせる等）が良いのかと思う。
- ・こんにちは赤ちゃん訪問事業について、真剣に話を聞かないなら来ないでほしい。
- ・子育て中、不安だったりしたとき、実際に相談する勇気が持てない。そんなことで相談してもいかなんかと思ってしまう。そういう時に、こんにちは赤ちゃん訪問事業があり、とても素晴らしい事業だと思う。
- ・予防接種の補助をもっとしてほしい。
- ・予防接種の接種票をまとめて渡し「はい来てください」では、母親も一人でこなす感があり不安。

【基本目標3. いきいき子育て！】

- ・日曜日も開園してくれると、父親も来る機会が増え良いと思う。
- ・家族カウンセラー的な存在があると父親も少しずつ育児等の話題にも興味を持つのではないかなと思う。

【基本目標4. あんしん子育て！】

- ・公園の手入れが行き届いていてきれいです。
- ・外遊びの際、周りの公園はボール禁止の公園だらけです。もう少しどうにかしてほしい。
- ・公園内の喫煙所を設置しないでほしい。何も公園で吸わなくても良いと思う。
- ・区内の公園の遊具の安全性を見直してもらいたいと思う。
- ・公園の遊具がさびていたり、老朽化しているものもある。木が使われている遊具はささくれているものもあり、小さな子どもを遊ばせるには心配。
- ・水遊び場にペットを入れるなど、小さい子のことを考えて、そういう行為は禁止してもらいたい。
- ・遊具の楽しい公園があるといいなと思う。
- ・ゴミが逆に散らかっていたりするので、公園のゴミ箱をなくしてほしい。
- ・公園に蚊が多すぎて、せっかくの遊び場なのに遊ぶことができない。
- ・緑地公園にもう少し日陰をつくってほしい。
- ・公園に鉄棒がない理由がわからない。
- ・公園などに防犯カメラを設置してほしい。
- ・子どもが公園の外に勝手に出ないように、公園出入り口の柵をしっかりしてほしい。
- ・小学生が下校する際、交通量の多いところ等に、サポートしてくれる人がいたらいいと思います。
- ・道路の道幅や段差などベビーカーが通りづらい場所が多い。ベビーカーでも安心して歩けるようお願いしたい。
- ・防犯や事故防止、災害時、児童虐待防止への取り組みに力を入れてほしいと思う。
- ・駅にエレベーターを設置し、駅周辺の環境をもう少し整えてほしい。
- ・地方と比べて、ベビーカーで歩きやすく、歩道の整備が素晴らしいと思った。
- ・授乳スペースが少なく、出かけたときに困ることも多い。
- ・公園や駅等のトイレが不衛生で、おむつ替えをしたくても利用できなかつたり、幼児に排泄させるのをためらってしまうことがある。
- ・駅に授乳室と赤ちゃんのオムツ替えスペースを設けてほしい。

【基本目標5. みんなで子育て！】

- ・小学校によって、わくチャレを利用できる学年が違う理由がわからない。
- ・ブックファーストをはじめ、年代ごとに本を送ってくれることはいいと思う。
- ・5歳児健診やブック事業など乳児から小学校就学前後の間の公的事業がしっかりしていて、安心して子育てできると思う。
- ・子どもと一緒に参加できるワークショップや、気軽に子育ての悩みを相談できるようなカフェやスペースがあると良いと思う
- ・ママが子連れで楽しめるサークルがあると、育児だけでなくママ友づくりに役立つと思う。
- ・地域コミュニティなど参加しやすいものが、もっとあると嬉しいです。
- ・地域の方々との交流が少ない。子ども達は、もっと色々な大人と地域に育てられてもよいと思う。

【基本目標6. つながる子育て！】

- ・一人親の場合、夜仕事をしなければならない女性もいると思うので、夜間の保育等充実してほしい。
- ・一人親でも安心して衣食住ができる環境をつくっていただきたいと思う。子どもが泣くだけで虐待しているのでは？とか近隣の方に言われるのが迷惑している。
- ・ひとり親が住む場所は母子寮とかではなく、アパートの方が一人親の方も良いのではと思う。
- ・障害のある子どもを預けるのはファミサポよりもそういった子どもを育てた経験や、講習や資格を持った方でないと難しいと思う。
- ・より多くの特別な支援が必要な子どもが、遠くの支援学校ではなく、地域の小中学校等で十分な適切な教育を受けられることを願う。

【その他】

- ・3人乗り自転車の費用を助成するとき、自転車講習を義務付けてほしい。
- ・子育て事業としてキッズカフェやコミュニティ広場をもっと増やして欲しい。
- ・親がほっとくつろげて食事できる場所が少ない。
- ・「お金がないから子どもが産めない」という考えの方がたくさんいる。少子化対策の取り組みも気になる。
- ・妊婦や出産前後の子育て中のバスの利用費の負担を軽減してほしい。
- ・ショッピングモールが少ないので、子どもと気軽に出かけられない。
- ・子育て、まち育てをする民間（NPO含む）をもっと活用すべき。

この報告書は、区ホームページからも閲覧できます。
(葛飾区公式ホームページ→かつしか子育てサイト→計画)

葛飾区子育て支援行動計画事業実施状況報告書
平成27年12月作成

葛飾区役所 子育て支援部 育成課 計画推進係
(区役所4階401番窓口)

〒124-8555 葛飾区立石5-13-1

電話 5654-8595 (直通)

3695-1111 内線2419

FAX 5698-1533